

## V. 昭和44年度の研究成果発表の状況

### 出 版 物

本所発行の研究発表、紹介の出版物としては次の3種がある。そのほかには生研案内(和文・英文)と年次要覧(いずれも年刊)がある。

#### 東京大学生産技術研究所報告(略称:生研報告)

所員のまとまった研究成果を発表する。本文は和文または欧文とし、不定期発行で年間平均8冊前後を刊行している。

#### 生 産 研 究

研究の解説的紹介と速報的紹介とをかね、月刊で発行している。

以上は、本所の発行の分で、その他、随時に学会誌、協会誌、その他の学誌に研究を発表している。

#### 生研リーフレット

生研の研究成果で、実用化への手引とするため、写真中心に簡略に編集したもので、現在まで108種を発行している。

#### A. 東大学生産技術研究所報告(不定期刊・研究発表誌)

昭和44年度(44年4月~45年3月)に発表したものを次の表に示す。

巻 号	題 目	著 者	発行年月
19・3	3成分系ガラス化範囲(2) $\alpha$ -族元素ゲルマネート系(和文)	今岡 稔・山崎 敏子	1969. 6
19・4	土木設計における最適化—その考え方と手法について(和文)	丸安 隆和・中村 英夫 村井 俊治・岩村 芳夫	1969. 9
19・5	精製糖工程の総合制御システム(和文)	沢井善三郎・森 政弘 山口 楠雄	1969. 10
19・6	酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究(和文)	江上 一郎・明石 和夫	1970. 2
20・1	酸化亜鉛粉体結晶のメカノミケミカル効果(英文)	高橋 浩・梶 和男	1970. 3

#### B. 生 産 研 究

巻 号 (発行年月)	通し ページ	題 目	著 者
21巻4号 (44年4月)	109	新聞紙面電送用広帯域ファクシミリの高速度伝送方式(研究解説)	野村 民也・安田 靖彦 村田悠紀夫・野辺田 繁
	119	NRZ 形磁気ひずみ遅延線記憶装置(研究解説)	高羽 禎雄・木下 英実
	127	タンデム圧延の総合特形の解析(研究速報) —第3報冷間タンデム圧延の動特性と影響係数および圧	鈴木 弘・阿高 松男

	延機剛性との関係について—		
130	タンデム圧延の総合特性の解析 (研究速報) —第4報熱間タンデム圧延の加減速特性—	鈴木 弘・阿高 松男	
133	薄板圧延における幅方向板厚分布に関する一考察 (研究速報)	鈴木 弘・河野 輝雄	
136	ロールフォーミングに関する実験的研究 第2報 (研究速報)—基本的断面形状に関する実験 (2)—	鈴木 弘・木内 学 中島 聰・赤堀 明夫	
139	ロールフォーミングに関する実験的研究 第3報 (研究速報)—基本的断面形状に関する実験 (3)—	鈴木 弘・木内 学 中島 聰・赤堀 明夫	
142	MOS 型電界効果トランジスタの低周波雑音について (第3報) (研究速報)	雪竹 泰三・柴田 忠臣 茅根 直樹・上村 幸守	
144	OPERATING CHARACTERISTICS OF INDUCTION MOTORS FED BY POLY-PHASE INVERTERS (研究速報)	HARASHIMA Fumio・ UCHIDA Katsumi	
146	ストレインゲージを用いた熱天秤の試作と還元実験へ の適用 (研究速報)	江本 房利・館 充	
148	鉄マンガ合金における対応粒界の普遍性(研究速報)	石川 洋一・長谷川 隆	
150	研究室紹介	水町研究室	
21巻5号	東京大学生産技術研究所20周年誌		
(44年5月)	167 東大紛争と生研の将来	一色 貞文	
	168 第二工学部の思い出	福田 武雄	
	169 分担と協調	故藤高 周平	
	170 生研創立20周年を迎えて	岡本 舜三	
	171 生研20周年に当たって	菊池 真一	
	172 「生研」20年記念に際して思う	瀬藤 象二	
	173 生産技術研究所10年間の歩み	鈴木 弘	
	180 “生研の進むべき道”	座談会	
	196 観測ロケットの研究開発	玉木 章夫・斎藤 成文	
	208 テロメリゼーションの研究	浅原 照三	
	213 大スパン構造の研究と開発	川股 重也	
	219 各研究室の研究概要	第1部～第5部	
	318 共同研究の概要		
	335 特別研究の概要		
	339 受託研究の制度と概況		
	340 教育活動		
	354 研究所の所員表		
	358 研究所経費の概要		
	359 千葉実験所		
	360 試作工場		
	361 図書室		
	362 電子計算機室		
	363 研究所の出版物		
	366 年譜 (昭和24～44年)		
21巻6号	371 光学系の限界とその改善 (研究解説)	小瀬 輝次	
(44年6月)	379 超音波による応力測定について (研究解説)	李 孝雄・鳥飼 安生	
	387 事故防止のための適性検査と適性改善 (研究解説)	稲葉正太郎	
	397 十勝沖地震により被害をうけた八戸市立図書館の解析 (研究速報)	田中 尚・岡田 恒男	

	400	ホットタンデムミル (研究速報) —連続圧延機の最適のパススケジュールの計算法・第1報—	鈴木 弘・岡戸 克
	403	コールドタンデムミル (研究速報) —連続圧延機のパススケジュールの計算法・第2報—	鈴木 弘・岡戸 克
	405	ON VIBRATION ANALYSIS OF PIPING SYSTEM (MULTI-DEGREES-OF-FREEDOM SYSTEM) SUBJECTED TO MULTI-RANDOM-INPUTS-PART 1 (研究速報)	SHIMIZU Nobuyuki・ SHIBATA Heki
	408	カフィドバック空気圧サーボ弁のし張振動(研究速報) —スプールの質量と粘性抵抗係数が小さい場合—	荒木 獻次
	411	骨組構造の振動解析 (研究速報)	高橋 伸晃
	413	多転流方式インバータによって駆動された誘導電動機 の動作特性 (研究速報)	沢井善三郎・原島 文雄 賀屋 和昭
	416	ケーブルトラフを用いたレーザ・ビーム伝送路の実験 (研究速報)	藤井 陽一・伊藤 孝雄 青山賢三郎・小本 喬 平野 公男
	418	薄層イオン交換クロマトグラフィによる無機イオンの 分離 (研究速報)	高井 信治・飯田 貴也 田中 竜彦・山辺 武郎
	420	可動河床水路の中の流れの2次流の特性について (研 究速報)	井口 昌平・吉野 文雄 森田 稔
	422	耐震壁の剛性行列 (研究速報)	宇田川邦明・田中 尚
	425	研究室紹介	加藤研究室
21巻7号 (44年7月)	427	科学技術と文化財 (研究解説) (退官記念講演)	関野 克
	434	MOS 形電界効果トランジスタの低周波雑音について (研究解説)	安達 芳夫・生駒 俊明 茅根 直樹・上村 幸守
	441	光化学とその周辺 (調査報告)	鋤柄 光則
	444	磁歪遅延線検査装置 (研究速報)	高木 幹雄・藤本 洋
	446	モデルによる汚損面の吸湿, 漏れ電流およびフラッシ ーオーバー特性の解析 (研究速報)	河村 達雄・伊坂 勝生
	448	He-Ne 気体レーザの変調と雑音 (研究速報)	上原 信吾・藤井 陽一
	450	FLATBAND POTENTIAL OF TiO <sub>2</sub> SEMICONDUCTOR ELECTRODE (研究速報)	FUJISHIMA, Akira・ SAKAMOTO, Akira・ HONDA, Kenichi
	453	ゼオライト解媒の酸量および酸強度分布 (研究速報)	池本美佐子・提 和男 高橋 浩
	455	ゼオライト解媒によるキュメン分解反応 (研究速報) —I. 多価イオンおよびアンモニウムイオン交換の効果—	提 和男・高橋 浩
	457	ゼオライト触媒によるキュメン分解反応 (研究速報) —II. シリカ/アルミナモル比の効果—	西村 陽一・高橋 浩
	459	合成モルデナイトの二, 三の物理化学的特性に対する 交換性陽イオンの影響 (研究速報)	
	462	立方晶 CdS 系顔料の安定性 (研究速報)	綱島 真・高橋 浩
	464	アクリロニトリル—スチレン共重合体の熱分解機構の 研究 (研究速報)	浅原 照三・妹尾 学 矢次 茂
	466	共重合体熱分解生成物のガスクロマトグラフィ質量分 析による同定 (研究速報)	浅原 照三・妹尾 学 矢次 茂
	468	ブタジェンのエポキシ化反応における溶媒効果 (研究 速報)	浅原 照三・妹尾 学 下里 康之・長沢 学力
	470	9,9'-ジハロゲン・ジベンゾアントロニルの合成 (研究 速報)	後藤 信行・時田 澄男 湯浅 健夫・佐藤 洋

	472 10, 10'-ジクロル-3, 3'-ジベンゾアントロニルの合成 (研究速報)	李 章鎬 時田 澄男・田中 平夫 後藤 信行
	474 二, 三の 1,10-フェナントロン誘導体の合成 (研究 速報)	小川昭二郎・中島 利誠 後藤 信行
	476 研究室紹介	山辺研究室
21巻 8号 (44年 8月)	479 電気化学と写真化学の間 (研究解説) (退官記念講演)	菊池 真一
	487 耐震構造の話 (研究解説)	岡本 舜三
	492 ロールフォーミングに関する実験的研究 第 4 報 (研 究速報)—基本的断面形状に関する実験 (4)—	鈴木 弘・木内 学 中島 聡・赤堀 明夫
	496 ロールフォーミングに関する実験的研究 第 5 報 (研 究速報)—基本的断面形状に関する実験 (5)—	鈴木 弘・木内 学 中島 聡・赤堀 明夫
	500 Turks Head による角線の引抜の研究 (研究速報) —第 3 報引抜条件が引抜力に及ぼす影響の一解析—	荒木甚一郎・鈴木 弘
	503 丸棒の曲げ矯正における寸法変化に関する一考察 (研究速報)	鈴木 弘・荒木甚一郎
	506 A STUDY ON CONFIDENCE INTERVAL IN PREDICTING ACCELERATION AMPLIFICATION FACTOR (研究速報)	SATO Hisayoshi
	509 フル・トレーラーの動特性 (研究速報)	中川 斉
	512 人間—自動車系の最適設計 (第 1 報) (研究速報)	安部 正人
	514 クラマー効果に関する研究 (第 1 報) (研究速報) —機械加工面からの熱刺激電子放射 (1)—	内藤 豊
	518 高速道路のサービスエリアにおける駐車実態調査とそ の解析 (その 3) (研究速報)—駐車時間分布—	川浦 潔
	522 研究室紹介	勝田研究室
21巻 9号 (44年 9月)	525 40年の研究生活をかえりみて (研究解説) (退官記念 講演)	星野 昌一
	530 海水の微量成分とくにウランの分離について (研究解 説)	山辺 武郎・高井 信治
	536 耐熱性高分子材料 (研究解説) —ポリベンズイミダザールを中心として—	中島 利誠・後藤 信行
	542 Turks Head による角線の引抜の研究 (研究速報) —第 4 報 引抜条件が引抜応力に及ぼす影響の実験的研 究—	鈴木 弘・荒木甚一郎
	545 高速道路のサービスエリアにおける駐車実態調査とそ の解析 (その 4) (研究速報)—駐車容量の算定方法—	川浦 潔
	549 非線型非対称横揺れについての一計算 (研究速報)	田宮 真・江口 純弘
	552 金属結晶における高次の対応粒界 (研究速報)	石田 洋一
	554 Fe-Cr 合金, 定常クリープの応力依存性と Cr 炭化 物の効果 (研究速報)	宮原 一哉・石田 洋一
	557 二硫化モリブデンの摩擦に及ぼす各種雰囲気の影響 (研究速報)	松永 正久・星本 健一 深田 和博
	562 研究室紹介	亙理研究室
21巻 10号 (44年 10月)	563 充填層における吸着ならびに反応の過渡特性 (研究解 説)	河添邦太郎・杉山衣世子
	569 街路交通の面制御理論 (研究解説)	越 正毅
	576 カナダの大学 (調査報告) —金属と材料学科から見た一側面—	大蔵 明光

	580 Fe-Cr 固溶合金定常クリープの Cr 濃度・応力依存性 (研究速報)	宮原 一哉・石田 洋一
	582 立方晶金属における対応粒界の種類と解析法 (研究速報)	石田 洋一
	585 FLUCTUATIONS OF RESPONSE SPECTRA—PART 1—(研究報告)—OF MULTI-DEGREES-OF-FREEDOM SYSTEM THROUGH ANALOG COMPUTATION—	SHIMIZU Nobuyuki, SHIBATA Heki,
	588 マトリックス法による配管系熱応力解析 (研究速報)	浦野 征夫
	590 集会室内の空気分布に関する実測および模型実験 (研究速報)	勝田 高司・土屋 喬雄 市川 智章・正田 良次
	593 RC アパートにおける住い方と屋内気候要素の相関分析 (研究速報)	勝田 高司・寺沢 達二 村上 周三
	596 AGEING CHARACTERISTICS OF Pb-Sb ALLOYS (研究速報)	西川 精一・円谷 和雄
	599 Rayleigh-Ritz 法による円筒殻の固有振動解析 (研究速報)	川股 重也・柴田 耕一
	602 Kirchhoff-Love の仮定に基づく連続体基礎論 (研究速報)	中村 輝男
	606 境界線上の特異点およびその点の集中反力について (研究速報)	中村 輝男
	608 急しゅん波測定系のレスポンス時間の検討 (研究速報)	河村 達雄・大平 矩史
	610 研究室紹介	松永研究室
21巻11号 (44年11月)	611 光コーナリフレクターの解析 (研究解説)	藤井 陽一・中嶋 邦宏
	617 人間—自動車系の最適設計 (第2報) (研究速報)	安部 正人
	620 RESPONSE OF STRUCTURE SYSTEM TO A MODEL EARTHQUAKE MOTION WITH TWO PREDOMINANT PERIODS (研究速報)	SATO Hisayoshi
	624 FLUCTUATIONS OF RESPONSE—THEORETICAL EVALUATION ON THE EFFECT OF THE EARTHQUAKE DURATION—SPECTRA-PART 2 (研究速報)	SHIMIZU Nobuyuki
	626 気相から生長した鉄結晶にみられる対応粒界 (研究速報)	石田 洋一・金子恭二郎
	628 中性子水分計による高炉用コークスの水分測定 (研究速報)	本田 絃一・中根 千富 佐藤 乙丸・加藤 正夫
	632 マトリックス・ハイブリッド法による St. Venant ねじりの解析 (研究速報)	山田 嘉昭・中桐 滋 高塚 公郎
	636 膜理論による液バブル試験の弾塑性解析 (研究速報)	山田 嘉昭・横内 康人
	640 背たけの低い圧縮型荷重計について (研究速報)	大井光四郎・小倉 公達
	642 アルミニウム—銅低濃度合金凝固組織のマイクロ偏析観察 (研究速報)	片岡 邦郎・一色 貞文 高 正植・山沢 富雄
	647 研究室紹介	渡辺研究室
21巻12号 (44年12月)	649 ロールフォーミングの製品形状と変形機構 (研究解説)	木内 学
	658 高真空中における二硫化モリブデンの摩擦の研究 (研究速報)—第3報・二種の停止時間効果について—	松永 正久・星本 健一 内山 吉隆
	661 イオン交換体に捕集された銅 (II) イオンの ESR による研究 (研究速報)—1. 陽イオン交換樹脂—	崎岡香代子・山辺 武郎
	663 立体梁有値解析プログラム DYNAPS の応力分布解の	大槻 茂・斎藤 敏雄

	実験的検証 (研究速報)	
	666 広幅断面のロール成形に関する実験的研究 第1報 (研究速報)—成形条件が製品形状に与える影響 (1)	鈴木 弘・木内 学 木村 紘
	670 ロールフォーミングに関する実験的研究 第6報 (研究速報)—円弧形断面タンデム成形の接触圧力分布—	鈴木 弘・木内 学 中島 聡・市田山正昭
	674 伝熱を考慮した流量の式 (研究速報)	五明 由夫
	676 壁付着形純流体素子の研究 (研究速報)	鬼頭 幸三・石原 智男
	679 平面推力軸受の流体潤滑に関する理論的考察 (研究速報)	上原 一男・石原 智男
	682 自動車前輪のフラッター (研究速報)	沢登 健
	683 パルス式計重機の計量速度の改善 (研究速報)	沢井善三郎・原島 文雄 稲葉 博
	685 対応方位関係をもつ珪素鉄双結晶の粒界形状 (研究速報)	石田 洋一・劉 勝利 今村 淳
	687 研究室紹介	斎藤研究室
22巻1号 (45年1月) (マトリックス構造解析小特集)	1 新しい研究体制づくりへの提言 (巻頭言)	丸安 隆和
	2 日米マトリックス法セミナーに出席して (特集)	大井光四郎
	6 非線形問題解析法の現状と展望 (特集)	山田 嘉昭
	15 構造物の最適設計における最近の進歩 (特集)	田中 尚
	20 最近の振動解析について (特集)	柴田 碧
	24 有限要素法による三次元連続体の応力解析 (特集)	坪井 善勝・川股 重也 塩屋 繁松・田中 伸幸
	28 有限要素法による平板曲げの解析 (特集)	吉田 裕
	34 有限要素法研究の最近の動向 (特集)	川井 忠彦
	45 ロールフォーミングに関する実験的研究 (第1報)—円弧形断面タンデム成形の変形径路の分類—(研究速報)	鈴木 弘・木内 学 中島 聡・市田山正昭
	49 ロールフォーミングに関する実験的研究 第8報—V形非対称断面のタンデム成形の際の製品形状とその発生機構—(研究速報)	鈴木 弘・木内 学 中島 聡・雪竹 泰三
	53 マグネタイトペレットの還元に関する研究—マグネタイトと無煙炭からなる混合ペレットの還元及ばすガス雰囲気の影響について (1)—(研究速報)	李 海洙・尹 漢哲 館 充
	55 A METHOD OF PATTERN RECOGNITION BY REGION COUNTER—FREE FROM SIZE, DEFORMATION AND ROTATION OF THE PATTERN—(研究速報)	IDESAWA Masanori
	60 ON A METHOD TO OBTAIN DISPLACEMENT WTVVE FORM FORM THE RECORD OF EARTHQUAKE ACCELERATION (研究速報)	SUZUKI Kohei・ SATO Hisayoshi
	64 研究室紹介	武藤研究室
22巻2号 -45年2月	65 不感時間の短い遅延線路記憶式波高分析器の試作 (研究解説)	森脇 義雄・高羽 禎雄 生沼 徳二・木下 英実 谷 忠勝
	74 温度補償水晶発振器の設計法 (研究解説)	高木 幹雄・藤本 洋
	87 波高分析器用直線掃引形A-D変換器 (研究速報)	森脇 義雄・高羽 禎雄 山崎 尚一・西森 武弘
	90 人間—自動車系の最適設計 (第3報) (研究速報)—「人間の適応性」(なれ) および「個人による制御機	安部 正人

能の差」と「評価」ならびに、それに基づいた「最適化」に関する基本的考え方について—

	93 制御用タイマの連続性能試験装置 (研究速報)	山口 楠雄・桜井 正郎 嶋田 淑男
	95 ロールフォーミングに関する解析的研究 第3報 (研究速報)	鈴木 弘・木内 学 木村 紘
	100 Fe-Cr 合金の定常クリープにおける活性化面積 (研究速報)	宮原 一哉・石田 洋一
	104 高真空中における二硫化モリブデンの摩擦の研究 (研究速報)—第4報被膜の摩擦機構について—	松永 正久・星本 健一
	107 Cバンド・コニカルスキヤニングアンテナ (研究速報)	長谷部 望
	112 イオン交換体に捕集された銅 (II) イオンの ESR による研究 (研究速報)—II. セルロースイオン交換体—	崎岡喬代子・山辺 武郎
	114 ニッケル(100) 清浄表面の微細構造と酸化挙動 (研究速報)	本間 禎一
	116 研究室紹介	富永研究室
22巻3号 (45年3月)	117 1,3-双極成環付加反応の二, 三の問題 (研究解説)	白石 振作
	122 たたら製鉄法復元について (調査報告)	中根 千富・大蔵 明光
	129 Turks Head による丸線から角線への引抜の研究 (研究速報)	荒木甚一郎・鈴木 弘
	132 2個のロールによる丸線から平線への引抜 (研究速報)	荒木甚一郎・鈴木 弘
	136 合せ板圧延の初等理論による一考察 (研究速報)	鈴木 弘・荒木甚一郎 新谷 賢
	139 二次元理論による矯正中の変形過程解析 (研究速報)	荒木甚一郎
	142 原二値系列の零交差点情報を保存する多値符号変換の方式とその電力スペクトラム (研究速報)	安田 靖彦・山下 孚
	144 高真空中における二硫化モリブデンの摩擦の研究—第5報— (究研速報)	松永 正久・星本 健一
	147 スプール形圧力制御弁の安定性に関する研究 (研究速報)	石原 智男・小嶋 英一
	150 究研究室紹介	井口研究室

## C. 生研リーフレット

No.	題 目	研究者名
101	超音波材料試験装置	鳥 飼・山田 研究室
102	レーザ・ミリ波伝送実験設備	齋藤 成文・藤井 陽一
103	高真空中の摩擦試験機	松永 正久
104	R. M. S. コンピュータ	高橋 幸伯
105	ポプキンソン棒法圧縮試験装置	山田 嘉昭
106	閉回路 TV・タチャネル動変位測定装置	柴田 碧
107	水晶を遅延媒質とする超音波回路	尾上 守夫
108	エレクトロ・メカニカル分波器	尾上 守夫

## D. 著書および所外の学術雑誌などに発表したもの

—表題は原文表題—

—各項目末尾の数字, 文字は, 順に巻 (太字), 号, ページ, 発行所名, 年, 月 (西暦) を示す. 巻のないものは, 文字でその呼称を示す—

## 第 1 部

教授 岡本 舜三 (Shunzo OKAMOTO)

電磁力加振方式によるアーチダム模型振動試験方法について (加藤勝行・小野公一郎と共著) : 土木学会論文集 No. 173, 1970. 1.

教授 一色 貞文 (Sadabumi ISSIKI)

一方向凝固させたアルミニウム—銅低濃度合金のマイクロ偏析について— (片岡邦郎・高正植・山沢富雄と共著) : 日本金属学会昭和 44 年春季講演概要 206~207, 1969. 4.

Al 合金の X 線透過異常像— (高正植・片岡邦郎・山沢富雄と共著) : 日本金属学会昭和 44 年春季講演概要 63, 1969. 4.

教授 大井光四郎 (Koshiro OI)

摩擦型ひずみ計の改良 : 日本機械学会講演論文集 No. 212, 1969. 10.

ラプラス逆変換の数値解法と粘弾性力学への応用 (田中豊喜と共著) : 日本機械学会講演論文集 No. 212, 1969. 10.

教授 鳥飼 安生 (Yasuo TORIKAI)

環状音源による音場—日本音響学会講演論文集, 157~158, 1969. 5.

近距離音場の計算について—日本音響学会講演論文集, 13~14, 1969. 10.

スリットによる回折像について (根岸勝雄と共著) : 日本音響学会講演論文集, 15~16, 1969. 10.

Pulse-echo-overlap 法によるアルミニウム板の音速の測定 (李孝雄と共著) : 日本音響学会講演論文集, 21~22, 1969. 10.

金属の塑性変形におよぼす超音波の作用 (第 3 報) 線引き試験 (藤森聰雄・山田嘉昭・山本昌孝と共著) : 日本音響学会講演論文集, 179~180, 1969. 10.

ピストン音源による音場について—超音波研究会資料 US 69-20, 1~17, 1969. 10.

教授 山田 嘉昭 (Yoshiaki YAMADA)

Recent Japanese Developments in Matrix Displacement Method for Elastic-Plastic Problems—U. S.-Japan Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, Preprint, Tokyo, 31 pp, 1969. 8.

Analysis of Saint-Venant Torsion Problems by a Hybrid Stress Model (Coauthors : N. Nakagiri · K. Takatsuka) — U. S.-Japan Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, Preprint, Tokyo, 21 pp, 1969. 8.

弾塑性変形のマトリックス法による解法—塑性と加工, 10-104, 683~692, 1969. 9.

塑性加工における接触問題と摩擦—その有限要素法による取扱い—潤滑, 15-1, 21~

28, 1970. 1.

- マトリックス法の塑性加工への応用：日本機械学会誌，73-614，426～431，1970，3。  
いわゆるハイブリッド法の St. Venant ねじり問題への応用（中桐滋・高塚公郎と共著）：マトリックス構造解析講演論文集—日本鋼構造協会，40～47，1969. 5。  
異方性材料の応力—ひずみマトリックスとその応用（中桐滋・横内康人と共著）：マトリックス構造解析講演論文集，日本鋼構造協会，371～376，1969. 5。  
マトリックス法による接触問題の解法（横内康人・笹岡源蔵と共著）：マトリックス構造解析論文集—日本鋼構造協会，412～421，1969. 5。  
Matrix Hybrid 法による St. Venant 振りの解析（中桐滋・高塚公郎と共著）：第20回塑性加工連合講演会，講演論文集，77～80，1969. 11。  
超音波付加による金属の変形機構の解明（山本昌孝・鳥飼安生・藤森聰雄と共著）：第20回塑性加工連合講演会講演論文集，93～96，1969. 11。  
膜理論による液圧バルジ試験の弾塑性解析（横内康人と共著）：第20回塑性加工連合講演会，講演論文集 329～332，1969. 11。  
多要素モデルにおける不連続粘弾性波の解析（沢田孚夫と共著）：第20回塑性加工連合講演会，講演論文集 381～384，1969. 11。  
パイル打込みに関する研究（輪竹千三郎・沢田孚夫と共著）：土木施行，10-6，95～103，1969. 6。  
高速引張試験方法と試験機特性：第13回材料研究連合講演会講演前刷集，117～118，1969. 9。  
O. C. ツィエンキーヴィッツ原著，マトリックス有限要素法（共訳監修）：培風館，1970. 3。

#### 教授 北川 英夫 (Hideo KITAGAWA)

- 不規則変動荷重を受ける材料の疲れ（福田収一と共著）：日本機械学会，R. F. 委員会資料，13，4号，1969. 5。  
金属材料の破壊原因の判別に関するX線的研究（松本年男と共著）：日本機械学会，腐食疲れに関する調査研究分科会資料，1969. 9。  
高周波焼入材における疲れき裂の挙動（三角正明と共著）：日本機械学会，第47期全国大会講演会論文集，213号，73～76，1969. 10。  
ランダム荷重下の疲れき裂特性に及ぼすパワースペクトルの影響第1報，第2報（福田収一・宮崎大平・尾上賢と共著）：日本機械学会，第47期全国大会講演会論文集，213号，105～108，109～112，1969. 10。  
破面に関するX線的研究（松本年男と共著）：日本材料学会，第6回X線材料強度に関する討論会資料，1969. 11。  
X線回折法による破壊事故原因の調査（松本年男と共演）：日本材料学会，X線材料強度部門講演，108～113，1969. 12。  
アルミニウム加工技術ハンドブック「残留応力測定法」（三角正明と共著）：日刊工業新

聞社刊, 1969. 12.

疲労によるき裂伝播と破面に関するX線の研究 (松本年男と共著): 日本非破壊検査協会, 第4分科会資料4300号, 1970. 1.

疲労によるき裂伝播と破面に関するX線の研究 (松本年男と共著): 日本機械学会, 第47期通常総会前刷, 講演論文集 700~2号, 163~166, 1970. 3.

教授 小瀬 輝次 (Teruji OSE)

ホログラフィによるレンズ収差の補正 (野口勝と共著): 光学ニュース第103号, 1969. 3.

超解像の実験—オートコリメーターへの応用 (久保田敏弘と共著): 応用物理, 38, 9号, p. 890, 1969.

助教授 成瀬 文雄 (Humio NARUSE)

Hall 効果があるときの2次元線型理論: 日本物理学会第24回年会講演予稿集, 2, 80, 1969. 4.

Hall 効果があるときの3次元よどみ点付近の流れ (金子幸臣・西島勝一と共著): 日本物理学会1969年分科会講演予稿集, 2, 25, 1969. 10.

The Hall Effect on the Magnetogasdynamic Flow past an Axi-Symmetric Body. I. Inviscid Flow, J. Phys. Soc. Japan, 28, 1, 238~248, 1970. 1.

The Hall Effect on the Magnetogasdynamic Flow past an Axi-Symmetric Body. II. Boundary Layer Flow (Coauthor: S. Nishijima), J. Phys. Soc. Japan, 28, 3, 758~766, 1970. 3.

助教授 田村重四郎 (Choshiro TAMURA)

わが国における最近の耐震工学の諸問題: 土木学会誌, 54-5, 1969.

助教授 小倉 磐夫 (Iwao OGURA)

気体レーザー共振器反射鏡およびブルスター窓と発振出力の関係 (門田清と共著): 第16回応用物理学会関係連合講演会講演予稿集, 4, 199, 1969. 4.

He-Ne レーザにおける0.63  $\mu$ 線と3.39  $\mu$ 線の競合発振について (門田清と共著): 第30回応用物理学会講演予稿集, 1, 199, 1969. 10.

イオン・レーザー (Ar<sup>+</sup>, Kr<sup>+</sup>) の発振線の利得について (有本昭と共著): 第30回応用物理学会講演予稿集, 1, 207, 1969. 10.

十分長いレーザーの時間的コヒーレンス: 第30回応用物理学会連合講演会講演予稿集, 1, 274, 1969. 10.

一般化された非球面系による収差のベクトル場表示: 第30回応用物理学会講演予稿集, 1, 275, 1969. 10.

3.39  $\mu$ 線および0.63  $\mu$ 線の共存発振 (門田清と共著): 第17回応用物理学関係連合講

演会予稿集, 1, 113, 1970. 3.

クリプトン・レーザの利得 (有本昭と共著): 第17回応用物理学関係連合講演会予稿集, 1, 116, 1970. 3.

Spatial Filter による Speckle の除去 (原田勝と共著): 第17回応用物理学関係連合講演会予稿集, 1, 30, 1970. 3.

無収差レンズによる解像力標板像のコントラスト: 光学ニュース, 106, 12, 1969. 12.

#### 助教授 辻 泰 (Yutaka TUZI)

Adsorption of Nitrogen on a Pyrex Glass Surface at Very Low Pressures. (Coauthor: T. Saito)—J. Vac. Sci. Technol, 6, 238, 1969.

Bayard-Alpert 型電離真空計の精度: 応用物理, 38, 364, 1969.

真空装置の排気過程における残留気体分子の挙動: 潤滑, 14, 281, 1969.

電離真空計による水素の圧力の測定 (岡田伶と共著): 真空, 12, 295, 1969.

低雑音化した電離真空計制御回路 (岡田伶と共著): 真空, 12, 360, 1969.

#### 助教授 根岸 勝雄 (Katsuo NEGISHI)

レーザと超音波: 日本音響学会誌, 25, 89~95, 1969. 3.

光散乱法による音速と吸収の測定 (鳥飼安生・山崎正之と共著): 応用物理学会講演予稿集, 4, 227, 1969. 3.

Isochromat 法による超音波音場の観察: 日本音響学会講演論文集, 153~154, 1969. 5.

エタノール水溶液の超音波吸収 (山崎正之と共著): 日本音響学会講演論文集, 141~142, 1969. 5.

コレステリック液晶による超音波の観察: 日本音響学会講演論文集, 11~12, 1969. 10.

スリットによる回折像について (鳥飼安生と共著): 日本音響学会講演論文集, 15~16, 1969. 10.

光学的方法による液体の音速と吸収の測定の研究 (山崎正之と共著): 音波の物性と化学討論会講演論文集, 11~14, 1969. 11.

#### 助教授 本間 禎一 (Teiichi HOMMA)

低速電子回折による表面微細構造: 金属表面科学 I, 51~69, 朝倉書店, 1969. 1.

#### 助教授 岡田 恒男 (Tsuneo OKADA)

溶接金網を使用せる鉄筋コンクリート部材の力学的性状に関する研究 (その3 定着強度-2) (李利衡・梅村魁と共著): 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1969. 8.

1968年十勝沖地震による八戸市立図書館の被害に関する考察 (田中尚・宇田川邦明他3名と共著): 日本建築学会論文報告集, 167, 1970. 1.

1968年十勝沖地震による八戸市庁舎の被害に関する考察(田中尚・宇田川邦明他3名と共著): 日本建築学会論文報告集, 169, 1970. 3.

Analysis of the Hachinohe Library Damaged by '68 Tokacki-Oki Earthquake (Coauthors: H. Tanaka · K. Udagawa) Bulletin of Earthquake Resistant Structure Research Center No. 3, 1969. 12.

助教授 中桐 滋 (Shigeru NAKAGIRI)

円筒曲面板の圧縮挫屈: 日本機械学会講演論文集, 204, 1969. 4.

いわゆるハイブリッド法の St. Venant ねじり問題への応用について(山田嘉昭・高橋公郎と共著): 日本鋼構造協会第3回大会研究集会, マトリックス構造解析講演論文集, 1969. 5.

異方性材料の応力ひずみマトリックスとその応用(山田嘉昭・横内康人と共著): 日本鋼構造協会第3回大会研究集会, マトリックス構造解析講演論文集, 1969. 5.

Analysis of Saint-Venant Torsion Problem by a Hybrid Stress Model (Coauthors: Y. Yamada and K. Takatsuka): Japan-U.S. Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, Preprint, 1969. 8.

講師 鈴木 敬愛 (Takayoshi SuZuKI)

加工した LiF と Si の熱伝導度(鈴木秀次と共著): 日本物理学会第24回年会講演予稿集, 5, 192, 1969.

助手(特別研究員) 芳野 俊彦 (Toshihiko YOSHINO)

Longitudinal Magneto-Optical Effect in Ni and Nickel-Pich Ni-Fe Films in Visible and Near Infrared (Coauthor: S. Tanaka): Opt. Communications, 1, 149, 1969.

助手 久保田敏弘

超解像の実験—オートコリメーターへの応用—(小瀬と共著): 応用物理, 38, No. 9. 890, 1969.

助手 山崎 正之 (Masayuki YAMAZAKI)

エタノール水溶液の超音波吸収(根岸勝雄と共著): 日本音響学会講演論文集, 141~142, 1969. 5.

光散乱法による音速と吸収の測定(鳥飼安生・根岸勝雄と共著): 応用物理学会講演予稿集, 4-227, 1969. 3.

複素振幅分布を持つ超音波による光散乱: 応用物理学会講演予稿集, 1-67, 1969. 10.

光学的方法による液体の音速と吸収の測定の研究(根岸勝雄と共著): 音波の物性と化学討論会講演論文集, 11~14, 1969. 11.

助手 金子 幸臣 (Sachiomi KANEKO)

Hall 効果があるときの3次元よどみ点付近の流れ (成瀬文雄・西島勝一と共著): 日本物理学会 1969 年分科会講演予稿集, 2, 25, 1969. 10.

## 第 2 部

教授 鈴木 弘 (Hiromu SUZUKI)

合せ板圧延の初等理論による一考察 (荒木甚一郎・新谷賢と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 21, 1969. 11.

圧延板材のクラウンコントロールに関する研究 (第 2 報) (上田長正と共著): 第 20 回塑性加工連合講演論文集, 25, 1969. 11.

圧延機剛性に対する考察 (阿高松男と共著): 第 20 回塑性加工連合講演論文集, 41, 1969. 11.

引張り曲げ矯正法の基礎研究 (久保田稔と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 73, 1969. 11.

ロールフォーミングに関する解析的研究 (第 4 報) (成形過程における歪径路と付加的歪成分の影響) (木内学・木村紘と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 281, 1969. 11.

ロールフォーミングに関する実験的研究 (第 6 報) (円弧形断面タンデム成形の変形径路の分類) (木内学・中島聰・市田山正昭と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 289, 1969. 11.

ロールフォーミングに関する実験的研究 (第 7 報) (円弧形断面のタンデム成形の接触圧力分布) (木内学・中島聰・市田山正昭と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 293, 1969. 11.

ロールフォーミングに関する実験的研究 (第 8 報) (V形非対称断面のタンデム成形の際の製品形状とその発生機構) (木内学・雪竹泰三と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 297, 1969. 11.

広幅断面のロール成形に関する実験的研究 (第 1 報) (成形条件が製品形状に与える影響 (1)) (木内学・木村紘と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 301, 1969. 11.

Turks Head による丸線から角線への引抜の研究 (荒木甚一郎と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 417, 1969. 11.

2 個のロールによる丸線から平線への引抜の研究 (荒木甚一郎と共著): 第 20 回塑性加工連合講演会講演論文集, 421, 1969. 11.

基本的断面形状に関する実験 (1) (ロールフォーミングに関する実験的研究・第 1 報) (木内学・中島聰・赤堀明夫と共著): 塑性と加工, 10, 97, 102.

基本的断面形状に関する実験（２）（ロールフォーミングに関する実験的研究・第２報）  
（木内学・中島聰・赤堀明夫・雪竹泰三・柴田忠臣と共著）：塑性と加工，10，98，  
157.

基本的断面形状に関する実験（３）（ロールフォーミングに関する実験的研究・第３報）  
（木内学・中島聰・赤堀明夫と共著）：塑性と加工，10，104，494.

基本的断面形状に関する実験（４）（ロールフォーミングに関する実験的研究・第４報）  
（木内学・中島聰・赤堀明夫と共著）：塑性と加工，10，104，502.

冷間タンデム圧延の加減速時における総合特性の解析（タンデム圧延の総合特性の解析  
第２報）（阿高松男と共著）：塑性と加工，10，104，672.

パススケジュールの最適化理論および圧延作業の評価関数（連続圧延機の最適パススケ  
ジュールの計算法・第１報）（岡戸克と共著）：塑性と加工，10，106，808.

ホットタンデムミルおよびコールドタンデムミルの最適パススケジュール（連続圧延機  
の最適パススケジュールの計算法・第２報）（岡戸克と共著）：塑性と加工，10，106，  
817.

#### 教授 平尾 収 (Osamu HIRAO)

内燃機関の出力修正法に関する研究分科会：日本機械学会第３回研究協力部会実績報告  
書資料，1969. 4.

自動車交通の安全に関する研究問題：日本交通科学協議会第５回研究発表会，1969. 5.

自動車に関する研究問題—家具化への課題—：DNIAS 23，1969. 5.

あすの自動車—交通運輸システムの担い手として—：月刊タイヤ，1969. 5.

陸上交通システムの問題点：日本機械学会第４７期東京秋期講演大会，1969. 8.

人動車からみた高速道路に対する提案：第９回日本道路会議，1969. 10.

人動車心理学の提言：日本心理学会 33 回大会発表論文集，1969. 8.

自動車用エンジンの性能向上に関する提案：自動車技術，23，5，1969.

人動車の立場からの自動車の評価：自動車技術会中部支部講習会，1969. 9.

自動車の現在と未来（上・下）：オートテクニック創刊号，1969. 10.

自動車用機関計画原論の試み：内燃機関，43. 4～45. 3 継続中.

自動車用原動機の将来：自動車技術，1970. 24.

人間—自動車系の評価と最適化に関する研究（安部正人と共著）：日本機械学会 47 期講  
演論文集，1970. 3.

#### 教授 松永 正久 (Masahisa MATSUNAGA)

Kramer 効果に関する研究（内藤豊と共著）：昭和 44 年度精機学会春季大会前刷，p.  
75～76，1969. 4.

真空中における二硫化モリブデンの摩擦の研究，

（第 1 報，Stop time の効果）（星本健一・内山吉隆と共著）：昭和 44 年度精機学会春  
季大会前刷，p. 77～78，1969. 10.

(第2報, 試料脱ガスの効果) (共著者上記2名): 昭和44年度精機学会秋季大会前刷, p. 157-158, 1969. 10.

(第3報, 雰囲気の影響) (共著者上記2名): 昭和44年度精機学会秋季大会前刷, p. 159-160, 1969. 10.

(第4報, 停止による遷移現象の解析) (星本健一と共著): 昭和44年度精機学会秋季大会前刷, p. 161-162, 1969. 10.

表面測定法の概観: 精密機械, 35, 11, 687-693, 1969. 11.

二硫化モリブデン潤滑における停止時間効果と摩耗機構 (星本健一, 内山吉隆と共著): 日本潤滑学会第14期秋季研究発表会前刷, p. 1-6, 1969. 11.

加工変質層についての展望 (1) (2): 機械の研究, 22, 1.2, p. 17-23, p. 317-324, 1970. 1, 2.

金属洋食器自動研摩機の開発調査研究報告書 (所外6氏と共著): 中小企業振興事業団報告, 1970. 3.

教授 亙理 厚 (Atsushi WATARI)

An Analysis of Automobile Vibration Including Windup and Shake: Bulletin of JSME, 12, 51, 1969. 7.

自動車の高速における走行安定性について: 機械学会誌, 72, 606, 1969. 7.

ステアリング系におよぼす乾性摩擦の影響 (許詩樂と共著): 自動車技術会論文集, 23, 10, 1969. 10.

ばね: 丸善 KK, 1970. 1. 編集委員長

教授 水町 長生 (Nagao MIZUMACHI)

ラジアルタービン用ノズルの研究 (高膨張比におけるノズルの特性) (遠藤敏彦外2名と共著): 日本機械学会論文集, No. 209, 1969. 4.

自動車工学ハンドブック (1部執筆) 自動車用ガスタービン, 1970. 1.

教授 石原 智男 (Tomo-o ISHIHARA)

壁付着形純流体素子の研究 第1報 (鬼頭幸三・寺田充孝と共著): 日本機械学会47期全国大会講演論文集, 216, 1969. 10.

流体継手の性能 続報 (古屋七郎・森恒・藤田耕作と共著): 日本機械学会47期全国大会講演論文集, 216, 1969. 10.

ターボ機械の非定常特性 (大橋秀雄と共著): 日本機械学会誌, 72, 609, 1969. 10.

Transient Characteristics of Automatic Transmission During Gear Ratio Change (Coauthors: M. Ōya, H. Nishikawa, K. Suzuki): Bulletin of JSAE, 1, 219, 1969.

教授 大島康次郎 (Yasujiro OSHIMA)

A Micro Pattern Positioning System (Coauthor: B.S. Chang): Preprint of the

4 th IFAC Congress (Warsaw), 1969. 6.

自動制御用語辞典 (編集および執筆) : オーム社, 1969. 6.

フルイディスクの現状 : 電気学会誌, 89, 8, 1461, 1969. 8.

マイクロパターン位置決めへの一つの試み : 電子材料, 105, 1970. 1.

教授 植村 恒義 (Tsuneyoshi UYENURA)

高速度ホログラフィに関する研究 (第1報) (米村元喜・山本芳孝と共著) : 第16回応用物理学関係連合講演会, 第24回日本物理学会年会, 合同講演会予稿集, 257, 1969, 4. 3.

高速度写真によるレーザ加工機構の解析研究 (宮崎俊行と共著) : 第16回応用物理学関係連合講演会, 第24回日本物理学会年会, 合同講演会予稿集, 261, 1969. 4. 3.

ロケットの光学的追跡に関する研究 (第16報) (金沢和夫・田中勝也・喜久里豊・栄楽正光と共著) : 第16回応用物理学関係連合講演会, 第24回日本物理学会年会, 合同講演会予稿集, 264, 1969. 4. 3.

海洋開発におけるイメージ, テクノロジー : 第3回海洋開発技術講座, p. 60~72, 1969. 4. 10.

Research on Ultra-highspeed Rotors (Coauthor : Toru YOSHIZAWA) Bulletin of the Japan Soc. of Prec. Engg., 13, 2, 29~34, 1969.

高速度ホログラフィ (第1報) (山本芳孝・米村元喜と共著) : 昭和44年度精機学会季秋大会学術講演会前刷, 191~192, 1969. 10. 11.

高感度動釣合試験の試み (吉沢徹と共著) : 昭和44年度精機学会季秋大会学術講演会前刷, 33~34, 1969. 10. 11.

レーザ加工 (宮崎俊行と共著) : 昭和44年度精機学会季秋大会学術講演会前刷, 305~306, 1969. 10. 11.

メガネ・レンズの強度に関する研究 (第1報) (山本芳孝・小野木文男・池田五郎と共著) : 昭和44年度精機学会季秋大会学術講演会前刷, 383~384, 1969. 10. 13.

海洋開発におけるイメージ, テクノロジー, エコノミスト, セミナ : 海洋エレクトロニクス機器開発テキスト, 19~22, 1969. 12. 12.

高速度カメラの現状と将来 (F. Früngel と共著) : 映像情報, 1, 12, 1969. 12.

教授 高橋 幸伯 (Yukinori TAKAHASHI)

航海中の船体応力頻度に関する実船試験 (長沢準ほかと共著) : 造船研究協会, 研究資料, 96, 1969. 3.

巨大船の実船強度試験 (第1報) (安藤文隆ほかと共著) : 造船学会論文集, 125, 1969. 6.

教授 柴田 碧 (Heki SHIBATA)

多自由度多入力系の地震応答計算についての統計的考察 (清水信行・岡田曼と共著) :

- 日本機械学会第 46 期通常総会・講演論文集, 206, 1969. 4.
- 不規則分布係数波動方程式の解析 (第 1 報, 変断面棒のステップ応答とその統計的性質) (宮本昌幸と共著): 日本機械学会論文集, 35, 272, 1969. 4.
- 遷移行行列法による振動解析—数値計算の精度維持について: 日本鋼構造協会マトリックス構造解析講演論文集, p. 474, 1969. 5.
- 原子炉容器及び配管系の耐震設計法に関する試験研究成果報告書 (昭和 42 年度): 日本機械学会, 第 5, 6, 7 章 (重田達也・宮本昌幸・清水信行と共著): 1969. 5.
- 振動形解析法による殻体の応答計算: 日本機械学会第 47 期全国大会講演論文集, 215, 1969. 10.
- 配管系の自動設計 (笹間宏と共著): 日本機械学会第 47 期全国大会講演論文集, 218, 1969. 10.
- 最近の地震によるプラント被害例について: 日本機械学会第 253 回座談会資料, 1969.
- 機器・配管系の振動解析法について: 日本機械学会第 253 回座談会資料, 1969. 11.
- 配管振動: 高圧ガス誌, 7, 1, 1970, 2.
- Dynamic Analysis of Mechanical Structure: Japan-U.S. Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, J 3-2, 1969. 8.
- The Analysis of a Wave Equation Possessing a Randomly Distributed Parameter (1st Report, The Step Response and Its Stochastic Characteristics) (Coauthor: M. Miyamoto): Bull. of JSME, 12, 54, 1969. 11.

教授 田宮 真 (Shin TAMIYA)

- 転覆に関する実験 (渡辺弥幸と共著): 日本造船学会論文集, 125 号, 89-97, 日本造船学会, 1969. 6.
- 非線型非対称横揺れの計算: 日本造船学会論文集, 126 号, 85-94, 日本造船学会, 1969. 12.

教授 森 政弘 (Masahiro MORI)

- A Dynamic Pattern Recognition Method Using the Preview Controlled Saccadic Movement of the Detector: Proceedings of the International Joint Conference on Artificial Intelligence, 141-151, 1969. 5.

助教授 川井 忠彦 (Tadahiko KAWAI)

- 補強円孔を有する円殻の応力解析—開口数と境界条件の影響—(矢川元基その他の共著): 日本造船学会論文集, 125 号, 1969. 6.
- 平板の幾何学的非線形解問題の一法 (1) (大坪英臣との共著): 日本造船学会論文集 126 号, 1969. 12.
- マトリックス法による船体構造解析に関する研究 (IV)—骨組構造の振動および座屈問題の解析—(村木豊彦との共著): 日本造船学会論文集 126 号, 1969. 12.

高軸力をうけるフレーム構造の大たわみ弾塑性問題の一解法 (大坪英臣らとの共著) :  
日本鋼構造協会第3回大会研究集会マトリックス構造解析講演論文集, 30~31, 1969.  
5.

マトリックス法による板の曲げ解析 (矢川元基らとの共著) : 日本鋼構造協会第3回大会研究集会マトリックス構造解析講演論文集, 30~31, 1969. 5.

Finite Element Analysis of the Geometrically Nonlinear Problems, preprint of the Japan-U.S. Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, Tokyo, Japan, August 25~30, 1969.

Finite Element Analysis of Shell Structures in Japan, preprint of the Japan-U.S. Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, Tokyo, Japan, August, 25~30, 1969.

有限要素法による立体薄板構造物の解析 (吉村信敏らと共著) : 三菱重工技報, 6, 4, 1969. 7.

動的解析と有限要素法: 日本鋼構造協会 “橋梁の動的応答” 研究会テキスト, 1969. 12.

構造解析特集号に寄せて: 日本造船学会誌 第486号. 1969. 12.

O.C. ツイエンキーヴィッツ/Y.K. チューン共著, マトリックス有限要素法 (山田嘉昭らと共訳) : 培風館, 1970. 3.

#### 助教授 佐藤 壽芳 (Hisayoshi SATO)

2入力による機械系の応答 (鈴木浩平と共著) : 日本機械学会; 原子炉容器および配管系の耐震設計法に関する試験研究成果報告書, 1969. 3.

時間差のある2入力をうける構造物モデルの地震応答 (鈴木浩平と共著) : 日本機械学会講演論文集, No. 206, 1969. 4.

複数の地盤卓越周期をもつ地震動にたいする構造物系の応答: 日本機械学会講演論文集, No. 215, 1969. 10.

多入力をうける多自由度系の地震応答 (ダンパをつけた場合) (鈴木浩平と共著) : 日本機械学会講演論文集, No. 215, 1969. 10.

1. 概説・地震とは, 3. 応答解析: 日本機械学会第253回座談会・機械および装置の耐震設計, 1969. 11.

#### 助教授 大野 進一 (Shinichi OHNO)

円筒研削における自動振動の研究 (第1報, 実験的研究) : 機械学会論文集, 35. 276, p. 1797, 1969. 8.

円筒研削における自動振動の研究 (第2報, 理論的研究) : 機械学会論文集. 35, 276, p. 1806, 1969. 8.

助教授 木内 学 (Manabu KIUCHI)

- ロールフォーミングに関する解析的研究 (第4報) (成形過程における歪成分の影響) (鈴木弘・木村紘と共著): 第20回塑性加工連合講演会講演論文集, 281, 1969. 11.
- ロールフォーミングに関する解析的研究 (第5報) (スタンド間の変形曲面形状に関する検討一): 第20回塑性加工連合講演会講演論文集, 285, 1969. 11.
- ロールフォーミングに関する実験的研究 (第6報) (円弧形断面タンデム成形の変形径路の分類) (鈴木弘・中島聰・市田山正昭と共著): 第20回塑性加工連合講演会講演論文集, 289, 1969. 11.
- ロールフォーミングに関する実験的研究 (第7報) (円弧形断面タンデム成形の接触圧力分布) (鈴木弘・中島聰・市田山正昭と共著): 第20回塑性加工連合講演会講演論文集, 293, 1969. 11.
- ロールフォーミングに関する実験的研究 (第8報) (V形非対称断面のタンデム成形の際の製品形状とその発生機構) (鈴木弘・雪竹泰三と共著): 第20回塑性加工連合講演会講演論文集, 297, 1969. 11.
- 広幅断面のロール成形に関する実験的研究 (第1報) (成形条件が製品形状に与える影響 (1)) (鈴木弘・木村紘と共著): 第20回塑性加工連合講演会講演論文集, 301, 1969. 11.
- ロールフォーミングに関する実験的研究 (第3報) (基本的断面形状に関する実験 (3)) (鈴木弘・中島聰・赤堀明夫と共著): 塑性と加工, 10, 104, 1969. 7.
- ロールフォーミングに関する実験的研究 (第4報) (基本的断面形状に関する実験 (4)) (鈴木弘・中島聰・赤堀明夫と共著): 塑性と加工, 10, 104, 1969. 7.
- ロールフォーミングに関する解析的研究 (第1報) (各種変形形態に対応する応力分布 (1)): 塑性と加工, 10, 104, 1969. 9.
- ロールフォーミングに関する解析的研究 (第2報) (各種変形形態に対応する応力分布 (2)): 塑性と加工, 10, 104, 1969. 9.
- ロールフォーミングに関する実験的研究 (円弧形断面の成形に関する変形機構と製品形状) (鈴木弘・中島聰・赤堀明夫と共著): 日本機械学会誌, 73, 614, 1970. 3.
- ロール成形 (展望): 塑性と加工, 10, 100, 1969. 5.

助教授 前田 久明 (Hisaaki MAEDA)

任意船型におよぼす波の強制力: 日本造船学会論文集 126号, 1969. 12.

講師 荒木 献次 (Kenji ARAKI)

カフィールドバック空気圧サーボ弁の自励振動: 第8回計測自動制御学会学術講演会, p. 433~434, 1969. 8.

空気圧サーボ弁の動特性: 第12回自動制御連合講演会, p. 217~218, 1969. 11

助手 鈴木 浩平 (Kohei SUZUKI)

2入力による機械系の応答 (佐藤壽芳と共著) : 日本機械学会 ; 原子炉容器および配管系の耐震設計法に関する試験研究成果報告書, 1969. 3.

時間差のある2入力をうける構造物モデルの地震応答 (佐藤壽芳と共著) : 日本機械学会講演論文集, No. 206, 1969. 4.

多入力をうける多自由度系の地震応答 (第2報, ダンパをつけた場合 (佐藤壽芳と共著) : 日本機械学会講演論文集, No. 215, 1969. 10.

助手 高橋 伸晃 (Nobuaki TAKAHASHI)

骨組構造の振動解析 : 機械学会郡山地方講演会講演論文集, 123, 1969. 6.

### 第 3 部

教授 森脇 義雄 (Yoshio MORIWAKI)

波高分析器用直線掃引形 A-D 変換器 (高羽禎雄・山崎尚一・西森武弘と共著) : 昭和44年度電子通信学会全国大会論文集, 837, 1969. 9.

多段遅延線記憶式多チャネル波高分析器の試作 (高羽禎雄・生沼徳二・谷忠勝と共著) : 昭和44年度電子通信学会全国大会論文集, 838, 1969. 9.

教授 沢井善三郎 (Zenzaburo SAWAI)

計算機制御と溶接 : 第23回溶接学会溶接法研究委員会資料, 1969. 2.

シーケンス制御とオートメーション : オートメーション, 14, 8, 2~6, 1969. 7.

パルスモータを用いた自動送錘式計重機 (原島文雄・稲葉博・宮崎文夫と共著) : 第8回計測自動制御学会学術講演会予稿, 533, 1969. 8.

計算機制御と溶接 : 溶接学会誌, 38, 811~819, 1969. 9.

印刷機の自動制御 (原島文雄と共著) : 電気学会雑誌, 89, 1635~1640, 1969. 9.

教授 斎藤 成文 (Shigebumi SAITO)

A Precision Variable Double Prism Attenuator for CO<sub>2</sub> Lasers (Coauthor : T. Ozeki) : 1969 IEEE Conference on Laser Engineering and Applications, 1969. 5.

Optics と Electronics の合体について : 電子, 9, 6, 32~35, 電子機械工業会, 1969. 6.

Electronic Facilities in KSC, (Coauthor : T. Nomura) : 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号 (B), p. 283, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.

ドップラ追尾受信装置 (野村民也・佐藤嘉一・小塩立吉・泉谷敏之と共著) : 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号 (B), pp. 306~315, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.

科学衛星トラッキング及びデータアキジション地上設備 (野村民也・長谷部望と共著) :

- 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 326~330, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 科学衛星データ伝送装置(野村民也・長谷部望・富岡光一と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 331~341, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 標準時刻発生装置(尾上守夫・長谷部望・国藤嘉之・安藤一郎・蔵栄蔵と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 342~351, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 標準時刻信号伝送装置(長谷部望・高中泓澄・青木和彦・田島陸也・荻原隆と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 352~365, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 18mφパラボラ空中線装置の改造(野村民也と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 366~380, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 18mφアンテナプログラム指令用テープ変換装置(野村民也・長谷部望・遠藤義昭・山本径二と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 381~390, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 18mφアンテナデータ選出装置(野村民也・長谷部望・遠藤義昭・山本径二と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 391~394, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- 2m, 4mφレーダの増設, 改造について(浜崎襄二・関口豊・市川満・遠藤義昭・福島茂と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 395~402, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- ミューロケット用発射司令連絡装置(丹羽登・高中泓澄・鶴宏・竹内芳郎・荒城健): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 403~415, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- レーザ・コマンド装置(藤井陽一・野村民也・安田靖彦・林一雄・梶谷光男・高橋健一・原宏徳と共著): 宇宙航空研究所報告, 5巻, 2号(B), pp. 416~440, 東京大学宇宙航空研究所, 1969. 7.
- マイクロ波を利用した超高圧用変流器(第4報)(大野豊・喜連川隆・中原昭次郎・立川清兵衛・小畑哲男と共著): 電子通信学会全国大会, 1969. 9.
- ホログラムによる3次元再生像の分解可能点数について(永田洋一と共著): 電子通信学会全国大会, 1969. 9.
- レーザの現状とその将来—主としてその実用面について—(藤井陽一と共著): 技術と経済, Vol. 3, No. 9, pp. 35~47, 科学技術と経済の会, 1969. 9.
- 情報社会とコンピューター・システム工学—ポスト“アポロ”のマスコミの方向: 放送文化, 24巻, 10号, pp. 46~49, 日本放送協会, 1969. 10.
- ロケット実験場におけるエレクトロニクス施設—主として東京大学鹿児島宇宙空間観測所の施設について—(長谷部望と共著): 電子技術, 12巻, 1号, pp. 44~49, 日刊工業新聞社, 1970. 1.

宇宙開発とエレクトロニクス：電波時報，Vol. 25，No. 2，pp. 2～5，郵政省電波監理局，1970. 2.

教授 渡辺 勝 (Masaru WATANABE)

電子計算機に関する新技術動向の調査研究（電子計算機の故障診断技術に関して）：44-C-18，日本電子工業振興協会，1969. 3.

精測レーダにおけるデータ処理（浜崎襄二他3名と共著）：スペース・エレクトロニクスシンポジウム，昭和44年度，142～146，東京大学宇宙航空研究所，1970. 1.

教授 尾上 守夫 (Morio ONOE)

最近のクリスタル・フィルタ：応用物理，38，2，pp. 166～168，1969. 2.

高結合圧電振動子の温度特性：電気四学会連合大会，No. 1294. 1969. 4.

レーザの縦モード間ビートを利用したドップラ測定法（十文字弘道・小林洋一と共著）：電気四学会連合大会，No. 1292，1969. 4.

厚電板の厚み一ねじれ振動：電子通信学会誌，52-A，10，p. 403～407，1969. 10.

超音波研究会資料，US 69～4，1969. 4.

板波（SH波）の端面反射にともなうモード変換（宇田川建志と共著）：日本音響学会講演論文集，No. 1-1-10，1969. 5.

水晶超音波遅延回路の特性（望月雄蔵と共著）：日本音響学会講演論文集，No. 1-1-8，1969. 5.

Relationship Between Temperature Behavior of Resonant and Antiresonant Frequencies and Electromechanical Coupling Factors of Piezoelectric Resonator Proc. IEEE 57, 4, pp. 702～703, 1969. 4.

Center Line Method による VHF 帯水晶振動子の定数測定（平間宏一と共著）：電子通信学会全国大会，No. 187，1969. 9.

LiNbO<sub>3</sub> および LiTaO<sub>3</sub> 零温度係数厚み横波振動子（芦田俊夫・沢本健一・塚本一男と共著）：電子通信学会全国大会，No. 192，1969. 9.

衝撃接触形非直線多重モード振動子（河西善彦と共著）：電子通信学会全国大会，No. 197，1969. 9.

コンケーブ型多重モード振動子（十文字弘道・山口和正と共著）：電子通信学会全国大会，No. 198，1969. 9.

高結合係数圧電共振子の温度係数補償（芦田俊夫・沢本健一・塚本一男と共著）：日本音響学会講演論文集，No. 3-1-12，1969. 10.

低周波メカニカル遅延線の駆動部（富川義朗と共著）：日本音響学会講演論文集，No. 3-1-15，1969. 10.

Zero temperature coefficient of resonant frequency in an X-cut dithium tantalate at room temperature（芦田俊夫・沢本健一と共著）Proc. IEEE: 57, 8, p. 1446～1448.

斜角探傷用計算尺：非破壊検査，18，9，p. 418~420，1969. 9.

Thickness-Twist Vibrations of a Piezoelectric Plate：T. Acoust. Soc. Am，46，5，Pt. 1，p. 1087~1089，1969. 11.

板波 (SH 波) の端面反射にともなうモード変換 (宇田川建志と共著)：非破壊検査，18，8，p. 360，1969. 8.

板波 (ラム波) の群速度計算 (上野立と共著)：板波 II-4，非破壊検査，18，8，p. 361，1969. 8.

板波 (SH 波) の割れでの反射について (上野立と共著)：板波 II-5，非破壊検査，18，8，p. 362，1969. 8.

Analysis of Contoured Piezoelectric Resonators Vibrating in Thickness-Twist Modes. (岡田勝宏と共著)：Proc. 23rd Frequency Control Symposium, Atlantic City, N. J. p. 26~38, (May, 1969).

水晶を遅延媒質とする超音波遅延回路 (望月雄蔵と共著)：電子通信学会，超音波研究会資料，US 69-32，1970. 2.

エネルギーとじこめ形振動子の等価回路 (十文字弘道と共著)：電子通信学会，超音波研究会資料，US 69-33，1970. 2.

#### 教授 安達 芳夫 (Yoshio ADACHI)

MOS 電界効果トランジスタの低周波雑音 (茅根直樹・上村幸守・生駒俊明と共著)：電子通信学会半導体・トランジスタ研究会資料，SSD 69-23，1969. 9.

プリント回路ハンドブック (島田良己と共訳)：近代科学社，pp. 645，1969. 7.

#### 教授 浜崎 襄二 (Joji HAMASAKI)

発振していないバルク型 GaAs ダイオードの微小信号アドミタンス (塚田俊久と共著)：電子通信学会論文誌，52 B，3，159~165，1969. 3.

ガンダイオードの微小信号アドミタンス (塚田俊久と共著)：電子通信学会論文誌，52 B，10，594~600，1969. 10.

マイクロ波ストリップ線路：電子通信学会誌，(その1) 52，9，1144~1153，1969. 9. (その2完) 52，10，1249~1256，1969. 10.

ストリップ線：電子通信学会誌，52，11，1350~1354，1969. 11.

レーザ光の横モード解析 (森昌文と共著)：電子通信学会量子エレクトロニクス研究会資料，QE 69-47，1969. 12.

#### 教授 河村 達雄 (Tatsuo KAWAMURA)

Investigation on Results of the Observation using the Pierce-Golde Type Lightning Flash Counter in Japan. (Coauthors: S. Fujitaka, S. Tsurumi): Planetary Electronics Vol. 2, p. 19, Gordon and Breach Publishers. 1969.

雷放電カウンタによる放電度数分布図の作成 (北条準一と共著)：雷害事故調査委員会

資料, 3, 1969. 6.

放電物理と雷災防止: 大気電気研究, 第1号, p. 100, 1969. 8.

高電圧工学, 電気学会大学講座, 第1章および第2章を分担執筆: 電気学会, 1970. 2.

温度差による汚損面の吸湿開始相対湿度の低下 (伊坂勝生と共著): 昭和44年電気学会

東京支部大会論文集, 250, 1969. 10.

国際送電網, 電気標準会議に出席して (中島好忠と共著): 日刊工業技術ジャーナル,

529号, 1969. 12.

汚損面の吸湿開始時の相対湿度の低下現象について (伊坂勝生と共著): 高電圧技術研究会資料, 35-8, 1970. 2.

助教授 山口 楠雄 (Kusuo YAMAGUCHI)

ハイブリッド・タイマの製品化について (畠中俊郎と共著): 第8回計測自動制御学会  
学術講演会論文集, 1969. 8.

助教授 高羽 禎雄 (Sadao TAKABA)

磁わい遅延線の応用: 電子通信学会誌, 52, 5, p. 550~559, 1969. 5.

波高分析器用直線掃引形 A-D 変換器 (森脇義雄・山崎尚一・西森武弘と共著): 昭和  
44年度電子通信学会全国大会講演論文集, 837, 1969. 9.

多段遅延線路式多チャンネル波高分析器の試作 (森脇義雄・生沼徳二・谷忠勝と共著):  
昭和44年度電子通信学会全国大会講演論文集, 838, 1969. 9.

パルス回路およびデジタル回路: 電気工学年報昭和44年度版, 4. 2, 4. 3.

助教授 安田 靖彦 (Yasuhiko YASUDA)

新聞紙面電送用広帯域ファクシミリの高速度電送方式 (野村民也・野辺田繁・他3名と  
共著): 電写研究会, 1969. 4. 22.

新聞紙面電送用広帯域ファクシミリの帯域圧縮伝送方式 (野村民也・野辺田繁・他所外  
3名と共著): テレビジョン学会録画研究会, 1969. 4. 23.

Newspaper Facsimile Transmission System (Coauthors T. Nomura, S. Nobeta et al.):  
JEE No. 31, p. 58, June 1969.

原二値系列の零交叉点情報を保存する多値系列の電力スペクトラム (山下孚と共著):  
昭和44年電子通信学会全国大会, No. 1303, 1969.

助教授 藤井 陽一 (Yoichi FUJII)

電力測定に対するレーザの応用: 昭和44年電気4学会東海支部連合大会, S-4-1, 1969.  
10.

レーザの現状とその将来 (斎藤成文と共著): 科学技術と経済, 1969. 9.

Heterodyne 方式によるガス・レーザの発振周波数追従制御 (AFC) (伊藤孝雄と共著):  
電気談話会, Vol. 20, No. 5, 1970. 2.

レーザ・コマンド装置 (斎藤成文他と共著) : 宇航研報告, Vol. 5, No. 2B.

レーザの偏向, 変調技術 : 光学懇シンポジウム発振器の等価回路表現 : 電気談話会.

助教授 高木 幹雄 (Mikio TAKAGI)

磁歪遅延線の波形歪補償方式 (藤本洋・増本武敏と共著) : 昭和44年度電子通信学会全国大会講演論文集, 171, 1969. 9.

磁歪遅延線検査装置によるアイ・パタンの測定 (藤本洋と共著) : 昭和44年度電子通信学会全国大会講演論文集, 172, 1969. 9.

助教授 原島 文雄 (Fumio HARASHIMA)

パルスモータを用いた自動送錘式計重機 (沢井善三郎・稲葉博・宮崎文夫と共著) : 第8回計測自動制御学会学術講演会予稿集, 533, 1969. 8.

インバータで駆動される2相サーボモータの特性 (内田克己と共著) : 第8回計測自動制御学会学術講演会予稿集, 636, 1969. 8.

印刷機の自動制御 (沢井善三郎と共著) : 電気学会雑誌, Vol. 89, No. 9, 1969. 9.

状態推移法によるインバータ誘導電動機系の解析 : 電気学会雑誌, Vol. 89, No. 12, 1969. 12.

助教授 生駒 俊明 (Toshiaki IKOMA)

Observations of Voltage and Current Waveforms of the Transferred-Electron Oscillators. : Proc. IEEE, Vol. 57, No. 3, pp. 340~343, 1969. 3.

ガン効果を用いたデジタル素子のスイッチ特性 (菅田孝之・柳井久義と共著) : 電子通信学会半導体トランジスタ研究会資料, SSD 69-8, 1969. 5.

ガン効果発振の共振姿態の解析的理論と実験 (柳井久義・鳥塚英樹と共著) : 電子通信学会論文誌B, 52-B巻, 10号, pp. 632~639, 1969. 10.

MOS電界効果トランジスタの低周波雑音 (上村幸守・茅根直樹・安達芳夫と共著) 電子通信学会半導体トランジスタ研究会資料, SSD 69-23, 1969. 9.

助教授 浜田 喬 (Takashi HAMADA)

道路網におけるオフセットパタンの変更方式 : 昭和44年度電子通信学会全国大会論文集, 158, 1969. 9.

交通流配分を目的とした信号機制御方式 (猪瀬博・松岡誠也と共著) : 昭和44年度電子通信学会全国大会論文集, 161, 1969. 9.

交通渋滞に対処する信号機制御方式 (猪瀬博と共著) : 東京大学工学部付属 総合試験所年報, 28, 110~115, 1969. 12.

講師 長谷部 望 (Nozomu HASEBE)

136 MHz 角度追尾受信装置 (野村・倉茂・小羽根・山本と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 285, 1969. 7.

- 136 MHz 角度追尾受信および 148 MHz コマンド送信アンテナ (福島・泉と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 299, 1969. 7.
- 科学衛星トラッキングおよびデータアキジション地上設備 (斎藤・野村と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 326, 1969. 7.
- 科学衛星データ伝送装置 (斎藤・野村・富岡と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 331, 1969. 7.
- 標準時刻発生装置 (斎藤・尾上・国藤・安藤・蔵と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 341, 1969. 7.
- 標準時刻信号伝送装置 (斎藤・高中・青木・田島・萩原と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 352, 1969. 7.
- 18 mφ アンテナ・プログラム指令用テープ変換装置 (斎藤・野村・遠藤・山本と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 381, 1969. 7.
- 18 mφ アンテナデータ送出装置 (斎藤・野村・遠藤・山本と共著) : 東大宇宙研報告, Vol. 5, No. 2, p. 391, 1969. 7.
- ロケット実験場におけるエレクトロニクス施設 (斎藤と共著) 電子技術, Vol. 12, No. 1, p. 44, 1970. 1.
- 円偏波コンカルスキャンニングアンテナの一方式: 信学会・アンテナ伝播研資, AP 69-56, 1970. 2.

#### 助手 十文字弘道 (Hiromichi JUMONJI)

- レーザの縦モード間ビードを利用したドップラ測定法 (尾上守夫・小林洋一と共著) : 電気四学会連合大会, No. 1292, 1969. 4.
- コンケーブ型多重モード振動子 (尾上守夫・山口和正と共著) : 電子通信学会全国大会, No. 198, 1969. 9.
- エネルギーとじこめ形振動子の等価回路 (尾上守夫と共著) : 電子通信学会, 超音波研究会資料, US 69-33, 1970. 2.

#### 助手 山田 博章 (Hiroaki YAMADA)

- 斜角探触子の音場測定 (尾上守夫と共著) : 非破壊検査, 18, 2, p. 74, 1969. 2.
- 探触子の裏打ち材の特性 (尾上守夫と共著) : 非破壊検査, 18, 2, p. 75, 1969. 2.

## 第 4 部

#### 教授 江上 一郎 (Ichiro EGAMI)

- 酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究 酸化物・炭素陽極の溶融塩電解への応用 (第 1 報) (明石和夫・鈴木鉄也と共著) : 日本鉱業会誌, 85, 977, 1969.

連続自焼成式酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究 (予備的実験) 酸化物・炭素陽極の熔融塩電解への応用 (第2報) (明石和夫・鈴木鉄也と共著): 日本鋳業会誌, **85**, 978, 1969.

連続自焼成式酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究 (2,000 A 電解) 酸化物・炭素陽極の熔融塩電解への応用 (第3報) (明石和夫と共著): 日本鋳業会誌, **86**, 983, 1969.

プラズマジェット製の鋳への応用 (第3報) 酸化ジルコニウムの炭素還元一(明石和夫・石塚隆一と共著): 日本鋳業会昭和44年度春季大会研究・学術発表講演要旨集, p. 162, 1969.

KBF<sub>4</sub>を含む塩化アルカリ混合熔融塩に関する2, 3の検討 (明石和夫・黄仁基・小倉正夫と共著): 電気化学協会第36回大会講演要旨集, p. 102, 1969.

教授 浅原 照三 (Teruzo ASAHARA)

A Mechanistic Approach to the Electrolytic Reductive Dimerization of Acrylonitrile (Coauthors: Manabu Senō, Takeshi Arai): Bull. Chem. Soc. Japan, **42**, 5, 1316, 1969.

The Ionic Telomerization of Diene Compounds. IV. (Coauthor: Hideo Kise): Bull. Chem. Soc. Japan, **42**, 4, 1065, 1969.

Telomerization of Ethylene with Toluene (Coauthor: Toru Sato): Bull. Japan Petroleum Inst., **11**, May, 44, 1969.

Studies on Telomerization of Vinyl Chloride with Carbon Tetrabromide (Coauthor: M. C. Chou): Bull. Chem. Soc. Japan, **42**, 5, 1373, 1969.

ポリイミドの熱分解の動力学的研究 (妹尾学・福井基雄と共著): 工化誌, **72**, 6, 1389, 1969.

*n*-ブチルアミン~金属塩系を開始剤とする塩化ビニルと四塩化炭素のテロメリゼーション (呉澄清と共著): 工化誌, **72**, 7, 1526, 1969.

NMR スペクトルによるビニル化合物と四塩化炭素のテロマーの構造解析 (呉澄清と共著): 工化誌, **72**, 7, 1516, 1969.

NMR スペクトルによるアリル化合物と四塩化炭素のテロマーの構造解析 (呉澄清と共著): 工化誌, **72**, 7, 1521, 1969.

イソプレンと塩化ブレンルのカチオンテロメル化反応 (木瀬秀夫・豊田仁と共著): 工化誌, **72**, 7, 1529, 1969.

アミン-金属塩錯体を用いるビニル化合物とクロロホルムのテロメリゼーション (妹尾学・呉澄清と共著): 工化誌, **72**, 8, 1818, 1969.

アミン-塩化銅 (II) 錯体を開始剤とするエチレンと四塩化炭素のテロメリゼーション (妹尾学・呉澄清と共著): 工化誌, **72**, 8, 1822, 1969.

Anionic Telomerization of Styrene with Butylamines (Coauthors: Manabu Senō,

- Sadayoshi Tanaka, Norio Den): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 7, 1996, 1969.
- 電解重合による金属表面処理の研究 (第6報) (妹尾学・土屋満と共著): 金属表面技術, 20, 8, 414, 1969.
- 電解重合による金属表面処理の研究 (第7報) (妹尾学・土屋満と共著): 金属表面技術, 20, 8, 414, 1969.
- Anionic Telomerization of Styrene with Some Secondary Amines (Coauthors: Manabu Senō, Sadayoshi Tanaka, Norio Den): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 8, 2337, 1969.
- Electrolytic Polymerization of Acrylonitrile. Kinetic Approach and Effect of Supporting Electrolytes (Coauthors: Manabu Senō, Mitsuru Tsuchiya): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 9, 2416, 1969.
- ポリイミドの熱分解の動力学. II. (妹尾学・福井基雄と共著): 工化誌, 72, 8, 1923, 1969.
- 電解重合による金属表面処理の研究 (第8報) (妹尾学・土屋満と共著): 金属表面技術, 20, 12, 617, 1969.
- 表面エネルギー(金属表面科学I, p. 73~92) (妹尾学と共著): 朝倉書店, 1969. 9. 30.
- 有機化学反応における溶媒効果: 産業図書, 1970. 2. 20.

教授 加藤 正夫 (Masao KATO)

- 放射化トレーサ法による Al-Fe および Al-Fe-Si 合金の Fe の腐食挙動について (井上と共著): 軽金属学会春期大会講演概要集, 161~162, 1969. 5.
- 純水および純水にイオン添加した水溶液中でのアルミニウム合金の動水腐食に関する研究 (井上と共著): 軽金属学会春期大会講演概要集, 163~164, 1969. 5.
- 水科学における原子力の利用 (佐藤と共著): 水利科学, 13, 12, 60~75, 1969. 6.
- アルミニウムの水腐食について (第3報) (井上らと共著): 軽金属学会秋期大会講演概要集, 59~60, 1969. 11.
- 放射線の工業利用の将来について: 第5回放射線利用促進会議予稿集, 16~24, 1970. 2.
- 砂型鋳物用アルミニウム合金の熱処理に関する研究 (軽金属協会鋳物委員会共同研究, 著者は幹事長として企画・実施・取りまとめの責任者であった): 総合鋳物センター研究調査報告, 110, 1969. 5.
- 鋳造用軽合金の諸性質, 軽合金鋳物の基礎講座講義録, : 総合鋳物センター, 63~92, 1969.
- A Study on the Comparison of Sand Moulds for Separately Cast Test Bars Concerning Aluminum Alloy Castings, The Sixth Plenary Meeting of ISO TC 79 (Light Metals and Alloys) (New York で開催) への提出論文, 1969. 6.
- Present Status of Isotope Application in Japanese Industry, 第9回日本アイソトロー

プ会議報文集, 552~559, 1969. 5.

加工用材料(編集ならびに木村ら9名と共同執筆): アルミニウム加工技術便覧, 17~173, 日刊工業新聞社, 1970. 2.

教授 山辺 武郎 (Takeo YAMABE)

Mechanism of Solid State Reactions between Kaolin and Alkali (Lithium, Sodium and Potassium) Carbonates (Coauthor: Y. Kubo): Proceedings of the International Clay Conference, 1969, Volume 1, 915, 1969. 9.

Chromatographic Behaviour and Structural Units of Condensed Phosphates (Coauthor: T. Iida): J. Chromatog. 41, 2, 163, 1969. 5.

イオン交換紙電気流動の研究 (高井信治・妹尾学と共著): 日本海水学会誌, 22, 6, 379, 1969. 5.

液状イオン交換体による膜電位の研究 (速報) (高井信治・中村利通と共著): 日本海水学会誌, 22, 6, 392, 1969. 5.

海水からのウラン抽出技術 (総説): 化学工場, 13, 10, 53, 1969. 10.

海水成分の総合利用 (総説): 海洋科学, 2, 3, 246, 1970. 3.

教授 野崎 弘 (Hiroshi NOZAKI)

Electrophotographic Properties of Titanium-Dioxide Resin Dispersion Layers (Coauthor: T. Iida): Bulletin of the Chemical Society of Japan Vol. 42, No. 10, pp. 2820~2827, 1969.

Electrodeposition of Water-soluble Resin by a Constant Voltage or by Pulses (Coauthors: Y. Nakamura, F. Oki): Bulletin of the Chemical Society of Japan Vol. 42, No. 6, pp. 1534~1538, 1969.

Investigation on the Mechanism of Electrodeposition of Water-Soluble Resin (Coauthors: Y. Nakamura S. Ando): Journ. Electrochem. Soc. Japan Vol. 37, No. 1, 13, 1969.

The Photoconductivity of the Titanium Dioxide Crystal (Coauthor: T. Iida): Bulletin of the Chemical Society of Japan Vol. 42, No. 4, pp. 929~933, 1969.

Contact Potential in Vacuum for Titanium Dioxide Powder (Coauthor: T. Iida): Bulletin of the Chemical Society of Japan Vol. 42, No. 1, pp. 243~244, 1969.

Streaming Potential Across a Charged Membrane (Coauthor: Y. Toyoshima): Journ of Physical Chemistry, 73, 2134, 1969.

教授 館 充 (Mituru TATE)

大阪製鋼西島第一高炉の共同実験について (生産炉における特製調査-I) (桑野・中根・塚・高井と共著): 鉄と鋼, 55, 405, 1969. 11.

マグネタイトペレットの還元に関する研究 (マグネタイトと無煙炭からなる混合ペレッ

トの還元に及ぼすガスふんい気の影響について-I (李海洙・尹漢哲と共著)：鉄と鋼，55，414，1969. 11.

1400°C 近辺における鉄鋼石の還元 (江本房利と共著)：鉄と鋼，55，415，1969. 11.

教授 武藤 義一 (Giichi MUTO)

分析機器と化学分析：分析機器，7，8，491，1969. 8.

クロマトリーを利用する検出法—新しい液体クロマトグラフィー (高田芳矩と共著)  
(化学の領域増刊，88号 IV・I)：南江堂，1969. 10.

分析操作の自動化とその現状—分析化学講座講習会テキスト：日本分析化学会，1969. 9.

分析方法の自動化—機器分析講習会テキスト：分析化学会九州支部，1969. 7.

化学データブック (大木道則らと共著)：培風館，1970. 2.

教授 今岡 稔 (Minoru IMAOKA)

B<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-Sb<sub>2</sub>O<sub>3</sub> シェーグラスの性質と構造 (長谷川洋・進藤尚徳と共著)：窯協，77，263，1969.

教授 河添邦太郎 (Kunitaro KAWAZOE)

圧カスイングサイクルによる吸着濃縮 (川井・宝角と共著)：化学工学協会第34年会講演要旨集，116~118，1969. 4.

吸着技術の基礎：化学工場，13，9，10~15，1969. 9.

石油工業における吸着操作の応用 (川井と共著)：石油学会誌，12，10，766~772，1969. 10.

高圧下の多孔質体の有効拡散係数 (川井と共著)：化学工学協会第3回秋季大会講演要旨集，27~28，1969. 10.

担体付白金触媒におけるヨウ素—水素接触反応速度 (呉と共著)：化学工学協会第3回秋季大会講演要旨集，61~62，1969. 10.

化学工学演習2 (物質移動および伝熱，1~24執筆)：丸善，1969. 10.

助教授 後藤 信行 (Nobuyuki GOTOH)

9,9'-ジハロゲン-3,3'-ジベンゾアントロニルの合成 (永井芳男・時田澄男・湯浅健夫と共著)：有機合成化学協会誌，27，775，1969.

N-Alkylation of Mctanilic Acid (Coauthor: T. Nakajima)：Bull. Chem. Soc. Japan，42，2706，1969.

9-ブロムベンゾアントロンの合成とその Ullmann 反応 (時田澄男と共著)：日本化学会第22年会予稿集，2393，1969.

3-ニトロ-11-クロルベンゾアントロンの合成とその Ullmann 反応 (砂川昭二郎と共著)：日本学術振興会第116委員会業績報告，20，248，1969.

3,9-ジブロムベンゾアントロンの脱ハロゲン (時田澄男・永井芳男と共著)：工業化学

雑誌, 73, 352, 1970.

助教授 西川 精一 (Seiichi NISHIKAWA)

Pb-Sb 系の低温析出物について (円谷と共著): 日本金属学会昭和 44 年度秋期講演会シンポジウム講演予稿, p. 51~52, 1969. 10.

Cu-Ti 合金の復元および初期時刻における二, 三の挙動について (長田・梅津と共著): 日本金属学会昭和 44 年秋期講演会シンポジウム講演予稿, p. 53~54, 1969. 10.

Sn-Cd 系状態図について (王と共著): 日本金属学会昭和 44 年秋期講演会一般講演予稿, p. 190~191. 1969. 10.

アルミニウム百科事典 (分担執筆): 軽金属協会編, 1969.

アルミニウム加工技術便覧 (第 2 章アルミニウム合金 p. 9~26): アルミニウム編集委員会編, 日刊工業新聞社出版, 1970.

明教授 原 善四郎 (Zenshiro HARA)

鉄粉の半連続抵抗焼結 (坂井徹郎・板橋正雄と共著): 粉体粉末冶金協会昭和 44 年度春季大会講演概要集, 20, 1969.

銅粉の還元析出析構について (阿部照衛と共著): 粉体粉末冶金協会昭和 44 年春季大会講演概要集, 44, 1969.

金属粉の瞬間抵抗焼結法の研究 (第 3 報), 鉄粉の側方通電焼結 (露文) (坂井徹郎と共著): 粉体および粉末冶金, 16, 134, 1969.

還元析出銅粉の形状 (阿部照衛と共著): 粉体および粉末冶金, 16, 279, 1969.

直接製鉄法その後: 金属, 39(10), 98, 1969.

自立化めざす朝鮮の鉄鋼業: 日報科学技術, 3(4), 6, 1969.

東欧社会主義諸国の金属工業 (新興の意気高いルーマニア): 国際科学技術交流, 1(3), 2, 1969.

キューバのニッケル産業: 国際科学技術交流, 2(1), 2, 1970.

ブルガリアの金属工業: 国際科学技術交流, 2(1), 10, 1970.

助教授 早野 茂夫 (Shigeo HAYANO)

Polarographic Studies of the Solubilization of Disperse-Dyes (Coauthor: N. Shinozuka): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 1469~1472, 1969.

界面活性剤入門 (2): 火災, 19, 80~86, 1969.

界面活性剤入門 (3): 火災, 19, 134~141, 1969.

界面活性剤入門 (4): 火災, 19, 214~220, 1969.

助教授 本多 健一 (Ken-ichi HONDA)

Studies on relation between polarographic half-wave potentials and electronic energy levels of dyes. (Coauthors: Tadaaki Tani, Shin-ichi Kikuchi): J. Electro-

chem. Soc. Japan, 37, 1, 17, 1969.

印字工学 II (銀塩写真の項を執筆): 共立出版, 1969.

Photochemistry of aromatic diazonium salts. (Coauthors: Mitsunori Sukigara, Shin-ichi Kikuchi): Preprint of Symposium of non-silver photographic processes, the Royal Photographic Society of Great Britain, Qxford, 1969.

助教授 明石 和夫 (Kazuo AKASHI)

酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究 酸化物・炭素陽極の溶融塩電解への応用 (第1報) (江上一郎・鈴木鉄也と共著): 日本鋳業会誌, 85, 977, 1969.

連続自焼式酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究 (予備的実験) 酸化物・炭素陽極の溶融塩電解への応用 (第2報) (江上一郎・鈴木鉄也と共著): 日本鋳業会誌, 85, 978, 1969.

連続自焼成式酸化マグネシウム・炭素陽極を用いるマグネシウムの電解採取に関する研究 (2,000 A 電解) 酸化物・炭素陽極の溶融塩電解への応用 (第3報) (江上一郎と共著): 日本鋳業会誌, 86, 983, 1969.

プラズマジェット製の製錬への応用 (第3報) 酸化ジルコニウムの炭素還元 (江上一郎・石塚隆一と共著): 日本鋳業会昭和44年度春季大会研究・学術発表講演要旨集, p. 162, 1969.

$\text{KBF}_4$  を含む塩化アルカリ混合溶融塩に関する2, 3の検討 (江上一郎・黄仁基・小倉正夫と共著): 電気化学協会第36回大会講演要旨集, D 102, 1969.

助教授 高橋 浩 (Hiroshi TAKAHASHI)

塩基性イオン交換樹脂により生成した水和酸化鉄ゾルの結晶構造 (藤田孟と共著): 日本化学雑誌, 90, 357, 1969.

遷移金属をカチオンとして含むY型ゼオライト触媒の特性と活性 (堤和男・富士滋男と共著): 触媒研究発表会講演要旨集, 13, 1969. 10.

多カチオン交換型Yゼオライト触媒の特性と活性 (堤和男・富士滋男と共著): 触媒研究発表会講演要旨集, 15, 1969. 10.

硫化カドミウム系顔料の浸漬熱 (綱島真と共著): 第22回コロイドおよび界面化学討論会講演要旨集, 61, 1969. 11.

カーボンブラックの表面性状と浸漬熱 (堤和男・萩原茂示と共著): 第22回コロイドおよび界面化学討論会講演要旨集, 65, 1969. 11.

モルデナイトの吸着特性におよぼす交換性陽イオンの影響 (西村陽一と共著): 第22回コロイドおよび界面化学討論会講演要旨集, 65, 1969. 11.

ゼオライトの加熱処理による構造変化 (I) (神谷国男・堤和男・西村陽一と共著): 第22回コロイドおよび界面化学討論会講演要旨集, 85, 1969. 11.

ゼオライト触媒の酸点と塩基との相互作用 (堤和男・田中博和と共著): 第5回熱測定

討論会講演要旨集, 61, 1969. 12.

助教授 石田 洋一 (Yoichi ISHIDA)

Grain boundary fine structure in an iron alloy (Coauthors: T. Hasegawa, F. Nagata): J. A. P. V 40, 2182, 1969.

コインシデンス粒界上の転位のバーガースベクトル (長谷川と共著): 日本物理学会第24回年会講演予稿集, 182, 1969.

Fe-0.75% Mn 合金における Coincidence 粒界の一般性 (長谷川と共著): 日本金属学会第64回講演会概要集, 83, 1969.

鉄アルミニウム合金“K”状態のメスパワー分析 (三島と共著): 日本金属学会第64回講演会概要集, 72, 1969.

高温クリープ変形機構の転位論的解釈: 日本金属学会, 金属および合金のクリープに関するシンポジウム前刷集, 1, 1969.

Boundary dislocations in coincidence site lattice grain boundary (Coauthor: T. Hasegawa): Preprint, International conference on quantitative relation between properties and microstructure. Haifa, Israel. 27, 6, 1969.

立方晶金属における高次コインシデンス粒界の普遍性: 日本金属学会第65回講演会概要集, 147, 1969.

Fe-Cr 合金定常クリープ速度の応力依存性 (宮原と共著): 日本金属学会第65回講演会概要集, 166, 1969.

コインシデンス粒界上の転位とそのバーガースベクトル: 日本金属学会誌, V 33, 1129, 1969.

結晶粒界の構造と粒界転移: 日本学術振興会内部摩擦委員会第51回研究会前刷, 1, 1970.

結晶粒界の微細構造: 日本金属学会年報, V 3, 1, 1970.

助教授 妹尾 学 (Manabu SENŌ)

A Mechanistic Approach to the Electrolytic Reductive Dimerization of Acrylonitrile (Coauthors: T. Asahara, T. Arai): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 5, 1316, 1969.

Anionic Telomerization of Styrene with Buthylamines (Coauthors: T. Asahara, S. Tanaka): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 7, 1996, 1969.

Anionic Telomerization of Styrene with Some Secondary Amines (Coauthors: T. Asahara, S. Tanaka)

Electrolytic Polymerization of Acrylonitrile Kinetic Approach and Effect of Supporting Electrolytes (Coauthors: T. Asahara, M. Tsuchiya): Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 9, 2416, 1969.

アミン-金属塩錯体を用いるビニル化合物とクロロホルムのテロメリゼーション (浅原照三・呉澄清と共著): 工化誌, 72, 8, 1818, 1969.

アミン-塩化銅 (II) 錯体を開始剤とするエチレンと四塩化炭素のテロメリゼーション (浅原照三・呉澄清と共著): 工化誌, 72, 8, 1822, 1969.

ポリイミドの熱分解の動力学的研究 (浅原照三・福井基雄と共著): 工化誌, 72, 6, 1389, 1969.

ポリイミドの熱分解の動力学的研究, 第2報 (浅原照三・福井基雄と共著): 工化誌, 72, 8, 1923, 1969.

電解重合による金属表面処理の研究, 第6報~第8報 (浅原照三, 土屋満と共著): 金属表面技術, 20, 411, 414, 617, 1969.

表面エネルギー (金属表面科学 I p. 73~92) (浅原照三と共著): 朝倉書店, 1969. 9. 30.

不可逆過程の熱力学 (A. И. ВЕИНИК 著): 総合図書, 1969. 9. 30.

有機化学反応における溶媒効果 (浅原照三編, 新井健と共著): 産業図書, 1970. 2. 20.

#### 講師 中根 千富 (Chifu NAKANE)

大阪製鋼西島第1高炉の共同実験について (生産炉における特性調査-1) (館充・桑野芳一・堺千代次・高井清と共著): 鉄と鋼, 55, 405, 1969. 11.

高さ方向の圧力分布について (生産炉における特性調査-N) (松崎幹康・張東植と共著)

試験高炉の送風限界について (館充・桑野芳一・鈴木吉哉と共著)

#### 講師 久保 靖 (Yasushi KUBO)

Hydrogen-Containing Ultramarine Phases: Bull. Chem. Soc. Japan, 42, 1897~1900, 1969.

Mechanism of Solid-State Reactions between Kaolin and Alkali (Lithium, Sodium and Potassium) Carbonates, (Coauthor: Takeo Yamabe): Proceedings of International Clay Conference, 1969, Vol. 1, 915~922.

#### 助手 (特別研究員) 大蔵 明光 (Akimitu ŌKURA)

鉄 Whisker の成長機構について (鉄 Whisker の生産に関する研究): 鉄と鋼, 55, 605, 1969. 11.

#### 助手 (特別研究員) 鋤柄 光則 (Mitsunori SUKIGARA)

Self-consistent field calculations of the electronic states of radicals (Coauthor: R. G. Selsby): J. Mol. Spectroscopy, 29, 3, 461, 1969.

Band structure and transport of charge carriers in metal-free phthalocyanine (Coauthor: R. C. Nelson): Mol. Phys., 17, 4, 387, 1969.

#### 助手 佐藤 乙丸 (Otomaru SATO)

放射線および放射性同位元素 (大野と共著): 電気工学年報昭和44年度版, 1970. 3.

理工学におけるオートラジオグラフィ (大野ほか10名と共著): Radioisotopes, 19,

1, 55~60, 1970. 1.

鉱物資源探鉱と開発へのアイソトープ利用: Isotope News 182, 6~8, 1969. 9.

水科学における原子力の利用 (加藤と共著): 水利科学, 13, 2, 1969. 6.

工業利用の成果とその評価—経済性の評価: 第9回日本アイソトープ会議報文集, 783~785, 1969. 5.

助手 井上 健 (Takeshi INOUE)

放射化トレーサ法による Al-Fe および Al-Fe-Si 合金中の Fe の腐食挙動について (加藤と共著): 軽金属学会春期大会講演概要集, 161~162, 1969. 5.

純水および純水にイオン添加した水溶液中でのアルミニウム合金の動水腐食に関する研究 (加藤と共著): 軽金属学会春期大会講演概要集, 163~164, 1969. 5.

アルミニウムの水腐食について (第3報) (加藤らと共著): 軽金属学会秋期大会講演概要集, 59~60, 1969. 11.

技官 桑野 芳一 (Kuwano YOSHIKAZU)

微圧振動と荷下りとの関係 (生産炉における特性調査-V) (鈴木吉哉・大谷啓一と共著)

溶解帯における荷下り障害について (生産炉における特性調査-VI) (本田敏一・岡本賢と共著)

## 第 5 部

教授 星 埜 和 (Kano HOSHINO)

ヨーロッパの交通問題: 高速道路と自動車, 12~10, 1969. 10.

都市交通の未来像: 自動車技術, 24~1, 1970. 1.

教授 丸 安 隆和 (Takakazu MARUYASU)

航空写真による融雪ならびに流出解析 (内田正人・田浦秀春と共著): 土木学会論文集, 土木学会, 164, 1969. 4.

土木における安全性: 土木学会誌, 土木学会, 54, 8, 1969. 8.

地上写真測量における新しい解析法の導入とその効果: 写真測量, 日本写真測量学会, 8, 2, 1969. 8. 近代写真測量の発展とその土木工学における役割, 土木学会誌, 土木学会, 54, 12, 1969. 12.

教授 勝 田 高 司 (Takashi SHODA)

相関技術の応用によるダクト系騒音の測定法 (寺尾道仁と共著): 日本建築学会学術講演梗概集, 1969. 8.

押入壁表面の温度低下率について—その1 (結露防止工法調査に関する研究—その4)

- (村上周三・江口和雄・寺沢達二と共著)：日本建築学会学術講演梗概集，1969. 8.  
挿入壁表面の温度低下率について—その2 (結露防止工法調査に関する研究—その5)  
(塘直樹・江口和雄・村上周三と共著)：日本建築学会学術講演梗概集，1969. 8.  
筑波研究学園都市における暖房による大気汚染の推定 (石井昭夫・安孫子義彦・寺沢達二と共著)：日本建築学会学術講演梗概集，1969. 8.  
室内空気の渦動粘性係数について (土屋喬雄・寺沢達二と共著)：日本建築学会学術講演梗概集，1969. 8.  
集会室内の空気分布に関する実測および模型実験 (正田良次・市川智章・土屋喬雄と共著)：日本建築学会学術講演梗概集，1969. 8.

教授 井口 昌平 (Syōhei INOKUTI)

- IHD 調整理事会の水文学教育に関する作業部会の第3回会議に出席して：文部省出版物 MHJ 80007, 《IHD》, 9, 14~26, 1969. 6.  
各国の IHD 国内委員会から寄せられた水文学文献資料, (その1)：文部省出版物 MEJ 80007, 《IHD》, 9, 29~33.  
ドイツ共和国連邦の IHD 活動の報告書について：文部省出版物, 33~35.  
IHD 調整理事会の《水文循環におよぼす人的影響》に関する作業部会の第2回会議に出席して：文部省出版物 MEJ 80010, 《IHD》, 10, 6~15, 1969. 11.  
国際水文学会および日本学術会議地球物理学研究連絡委員会陸水分科会についての報告：水利科学, 66, 96~110, 1969. 4. 1.  
国際水文学会 (IASH), 日本学術会議地球物理学研究連絡委員会陸水分科会の近況：水利科学, 70, 147~152, 1969. 12. 1.

教授 久保慶三郎 (Keizaburo KUBO)

- 任意形状の平板の曲げの数値解析法 (吉田と共著)：土木学会論文集, 1969. 7.  
DINAMIČKA ANALIZA NA INŽENERSKI OBJEKTI (Dynamic Analysis of Civil Engineering Structures)：SKOPJE, 1969. 7.

教授 池辺 陽 (Kiyoshi IKEBE)

- 集合住宅高層化への指標—設備のユニット化と住居システム：建築文化, 1969. 7.  
暖房におけるコントロール：ホームヒーティングニュース, No. 6.  
ユニット化問題：ホームヒーティングニュース, No. 7.  
5 GM モジュール：日本建築学会大会学術講演会, 1969. 8.  
宇宙科学研究に対する建築施設：DNIAA アニュアルレポート, 1969.

教授 田中 尚 (Hisashi TANAKA)

- Limit Analysis of Beam-Column Connections (III, IV, V, VI, VII, VIII) (Coauthors : Y. C. Lin · A. Fukushima · T. Shigenobu)：日本建築学会論文報告集, 159, 160,

161, 162, 163, 164, 166, 167, 168, 1969. 3~1970. 2.

Optimum Design of Framed Structures: Japan U. S. Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, 1969, 8.

1968年十勝沖地震による八戸市立図書館の被害に関する考察(岡田恒男・宇田川邦明他3名と共著): 日本建築学会論文報告集, 167, 1970. 2.

1968年十勝沖地震による八戸市庁舎の被害に関する考察(岡田恒男・宇田川邦明他3名と共著): 日本建築学会論文報告集, 168, 1970. 2.

Analysis of the Hachinohe Library Damaged by '68 Tokachi-Oki Earthquake (Coauthors: T. Okada · K. Udagawa · others): Bulletin of Earthquake Resistant Structure Research Center, No. 3, Dec. 1969.

#### 助教授 三木五三郎 (Gosaburo MIKI)

土質試験法に関する規格の最近の事情補遺: 土と基礎, 17, 4, 39~44, 1969. 4.

加水反応型地盤注入薬液の動水中における固結特性—第4回土質工学研究発表会発表講演集(今村芳徳・佐藤剛司ほか2名と共著): 土質工学会, 383~386, 1969. 6.

東京湾東部の地盤の特性: 土木学会第24回年次学術講演会講演集第3部, 239~242, 1969. 9.

土工に関連する土の分類問題—第9回日本道路会議一般論文集: 日本道路協会, 57~58, 1969. 10.

第4回土質工学会研究発表会一般報告—地盤改良(2): 土と基礎, 17, 10, 34~35, 1969. 10.

土質試験法の改訂について: 土と基礎, 17, 10, 65~68, 1969. 10.

土質試験法第1回改訂版—第1編 総説, 第7編 第2章, 土質工学会(JIS原案)の方法, 同第7章 BSの方法: 土質工学会, 1~13, 575~587, 613~619, 1969. 10.

注入工法の合理化—試験, 調査および判定法: 施工技術, 2, 10, 41~46, 1969. 10.

土質工学20年の歩み—試験法: 土と基礎, 17, 12, 28~30, 1969. 12.

第24回年次学術講演会総括報告-III-54~83: 土木学会誌, 54, 12, 54, 1969. 12.

#### 助教授 小林 一輔 (Kazusuke KOBAYASHI)

人工軽量骨材コンクリートの諸性質におよぼす乾湿の影響(伊藤利治と共著): 土木学会第2回構造用軽量骨材シンポジウム, コンクリートライブラリー, 第24号, 1969. 10.

人工軽量骨材コンクリートの圧縮疲労性状(伊藤利治・芝田憲と共著): 土木学会第2回構造用軽量骨材シンポジウム, コンクリートライブラリー第24号, 1969. 10.

人工軽量骨材の破砕試験について(趙刀菜・河原利厚と共著): 土木学会第2回構造用軽量骨材シンポジウム, コンクリートライブラリー第24号, 1969. 10.

助教授 石井 聖光 (Kiyoteru ISHII)

- ヘリコプタ雑音の超音波領域での測定 (丹羽登・平野興彦・佐下橋市太郎と共著) : 日本音響学会講演論文集, 95~96, 1969. 5.
- 模型実験による工場騒音の防止対策の検討 (平野興彦・朝生周二・竹川雅造と共著) : 日本音響学会講演論文集, 107~108, 1969. 10.
- 騒音計による交通騒音の読み取り誤差 (平野興彦・山口道征と共著) : 日本音響学会講演論文集, 121~122, 1969. 10.
- 京葉道路からの騒音伝搬に関する研究 (平野興彦・朝生周二・山口道征と共著) : 日本音響学会講演論文集, 123~124, 1969. 10.

助教授 村松貞次郎 (Teijiro MURAMATSU)

- 第3の建築家 (1) : 新建築, 1969. 11.
- 第3の建築家 (2) : 新建築, 1969. 12.
- Development of modern architecture and design in Japan : UNESCO, 1969.
- The altering image of the architect : The Japan Architect, 1970. 1.

助教授 川股 重也 (Shigeya Kawamata)

- 有限要素法による回転殻の応力解析 (千葉敏郎・塩屋繁松と共著) : 日本鋼構造協会第3回大会研究集会, マトリクス構造解析講演論文集, 1969. 5.
- 板要素と線要素による複合ドームの構造解析 (坪井善勝・塩屋繁松と共著) : 日本鋼構造協会第3回大会研究集会, マトリクス構造解析講演論文集, 1969. 5.
- Matrix Analysis of a Composite Structure of Plane and Line Elements (塩屋繁松と共著) : マトリクス法に関する日米セミナー, J 5-3, 1969. 8.
- 風荷重を受ける円筒殻の解析 (坪井善勝・末岡禎佑・河野和間と共著) : 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 1969. 8.
- Finite Element Method による回転殻の応力解析 (塩屋繁松・千葉敏郎と共著) : 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 1969. 8.
- テトラエレメントによるドーム構造解析 (坪井善勝・田中尚・高梨晃一・鈴木安雄・塩屋繁松と共著) : 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 1969. 8.
- Finite Element Method による連続体の解析 (その5-3次元立体) (坪井善勝・塩屋繁松・田中伸幸と共著) : 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 1969. 8.
- スペース・フレームの大変形解析 (半谷裕彦と共著) : 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 1969. 8.
- 組立梁の振り及び振動解析 (半谷裕彦・梶山誠治と共著) : 日本建築学会大会学術講演会梗概集, 1969. 8.
- 建築構造解析におけるマトリクス法の応用 : 19 回応力連合論文抄録, 1969. 10.

助教授 高梨 晃一 (Kohichi TAKANASHI)

H形鋼フランジの塑性座屈：第16回橋梁構造工学研究発表会梗概集，1969. 12.

講師 吉田 裕 (Yutaka YOSHIDA)

任意形状の平板曲げの数値解析法：土木学会論文報告集，第167号，1969. 7.

Discrete Triangular Approximation of Moment and Displacement Surfaces for Plate Bending Analysis: Paper Presented at Japan U.S. Seminar on Matrix Methods of Structural Analysis and Design, Tokyo, August, 1969.

講師 平野 興彦 (Okihiko HIRANO)

ヘリコプタ雑音の超音波領域での測定 (石井聖光・丹羽登・佐下橋市太郎と共著)：日本音響学会講演論文集，95～96，1969. 5.

模型実験による工場騒音の防止対策の検討 (石井聖光・朝生周二・竹川雅造と共著)：日本音響学会講演論文集，107～108，1969. 10.

騒音計による交通騒音の読み取り誤差 (石井聖光・山口道征と共著)：日本音響学会講演論文集，121～122. 1969. 10.

京葉道路からの騒音伝搬に関する研究 (石井聖光・朝生周二・山口道征と共著)：日本音響学会講演論文集，123～124. 1969. 10.

## E. 受賞

昭和44年4月～昭和45年3月までに受賞者は下記の表のとおりである。

部名	官職	氏名	受賞名 (賞を出した機関, 団体名)	受賞対象の研究	年月日
第3部	教授	斎藤成文	電気学会, 電気学術振興賞 (論文賞)	レーザを利用した無接触超高压変流器	44. 5.
	助教授	浜崎襄二			
第5部	助手	藤井陽一	日本写真測量学会賞	Short Range Photogrammetry of Objects in Motion (Invited Paper of XIth International Congress of Photogrammetry)	44. 5. 24.
	助手	横山幸嗣			
第4部	講師	大島太市	日本鉱物学会奨励賞	ノーゼライトの結晶構造その1	44. 6. 5
	教授	久保 靖			
"	教授	浅原昭三	金属表面技術協会賞 (論文賞)	電解重合による金属表面処理の研究	45. 2. 9.
	助教授	妹尾 学			
	大学院学生	土屋 満	金属表面技術協会		